

東京 23 区からの転入者アンケート報告書

令和 7 年（2025 年）3 月

横 須 賀 市

目次

1	調査目的および調査概要等.....	1
	(1) 調査目的.....	1
	(2) 調査概要.....	1
	(3) その他.....	1
2	アンケート結果のまとめ.....	2
3	集計結果.....	3
	(1) 属性【問1】.....	3
	(2) 横須賀市に引っ越しをしようと思った動機、きっかけ【問2】.....	5
	(3) 横須賀市を住む場所として選ぶ際に重視したこと【問3】.....	8
	(4) 新型コロナウイルス流行に伴う、住まいに関する価値観の変化【問4】.....	11
	(5) これまでの横須賀市との関わり【問5】.....	14
	(5-2) 転入前に買い物、観光、レジャーなどで横須賀市に訪れた回数【問5-2】.....	17
	(6) 横須賀市への転入の選択の際に参考にした情報源【問6】.....	21
	(7) 転居にあたり、横須賀市以外の市区町村を検討したか【問7】.....	24
	(8) 転入前・後における住まいの形態【問8、9】.....	27
	(9) 勤務先（通学先）【問10】.....	30
	(10) 横須賀市における全体的な生活の満足度【問11】.....	33
	(10-2) 横須賀市に住んで、よかったと思うこと【問11-2】.....	36
	(10-3) 横須賀市に住んで、満足していないこと【問11-3】.....	39
	(11) 自由記述欄【問12】.....	43
4	アンケート用紙.....	46

1 調査目的および調査概要等

(1) 調査目的

東京 23 区より横須賀市に転入してきた方を対象に、転入理由等のアンケート調査を行い、今後のさまざまな取り組みの参考にする。

(2) 調査概要

調査対象	令和4年(2022年)1月1日～令和5年(2023年)12月31日に 東京23区より転入した世帯の世帯主1,404人(自衛隊施設入居者を除く)
調査方法	・対象者に調査票を郵送配布 ・回答方法は、郵送とインターネットのいずれかを選択
調査期間	令和6年(2024年)6月26日～7月21日 ※発送日～投函締切日
回収数	500件(うち、インターネット回答;244件)
回収率	35.6%(回収数のうち、インターネット回答;48.8%)

(3) その他

調査の企画・分析は、経営企画部都市戦略課で実施した。

基数となるべき実数は、各設問に対する有効回答者数である。

なお結果数値は、表章単位未満を四捨五入しているため、計と内訳の合計が必ずしも一致しない。

また、複数回答の設問では、割合の合計が100.0%を超える。

2 アンケート結果のまとめ

■ポイント1 住む場所の選択にあたっては、住宅価格や広さ、自然環境を重視。住んでよかったこととして、約6割が海や緑などの自然を選択。

- ・「住む場所として選ぶ際に重視したこと」（問3）で、「住宅の価格または家賃」が前回同様、最も回答が多く4割以上（45.0%）となり、また回答割合で見ると前回（38.6%）よりも増加している。続いて「海への近さ」、「住宅の広さや間取り」、「鉄道の使いやすさ」、「最寄りの駅からの近さ」が、上位5項目となっている。
- ・「住んでよかったと思うこと」（問11-2）で、「海への近さ」の回答が最も多く、5割以上（59.6%）で、前回同様、最も多い。上位5項目をみると、以下「緑の多さ」、「気候の良さ」、「眺望の良さ」、「住宅の価格または家賃」となり、住環境や自然に関する回答が多くなっている。

■ポイント2 転入のきっかけは、観光等での来訪が約2割。訪れた回数が多ければ多いほど、転入につながっている

- ・「これまでの横須賀市との関わり」（問5）では、「親戚や知人・友人が住んでいる（住んでいた）」、「以前住んでいたことがある」、「出身地である」といった地縁・血縁によるつながりが、それぞれ2割程度となっている。
- ・「買い物、観光、レジャーなどで訪れたことがあった」の回答も、前回調査同様、約2割を占めている。（今回の調査（R6年）＝21.5%、前回調査（R4）＝18.4%）
- ・観光等がきっかけと回答した方を対象に、訪れた回数を尋ねた（問5-2）ところ、5回以上が約6割（58.5%）にのぼり、3回以上を含めると、前回調査と同程度の約8割となった。

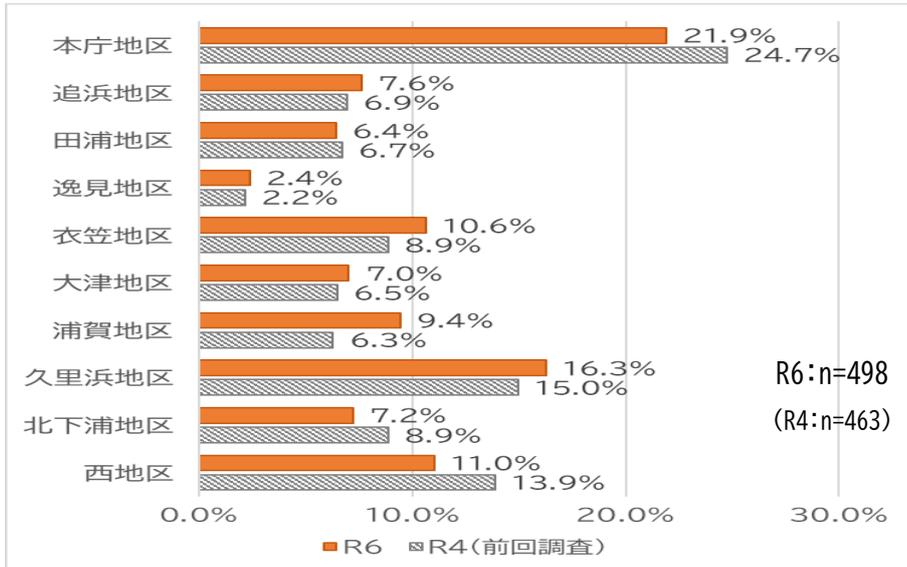
■ポイント3 転入先の選択のひろがり

- ・「転居にあたり、横須賀市以外の市町村を検討したか」（問7）をみると、横浜市をはじめ、近隣市町が挙げられている状況は、前回調査と大きな違いはない。
- ・ただ今回の調査結果では、近隣市町村が減る一方で、前回調査にはなかった平塚市や「神奈川県内その他」に含まれる小田原市、茅ヶ崎市などの神奈川県内他市、埼玉県など、前回調査よりも様々な市町が挙げられ、選択肢が郊外へと広がっている様子がみてとれる。

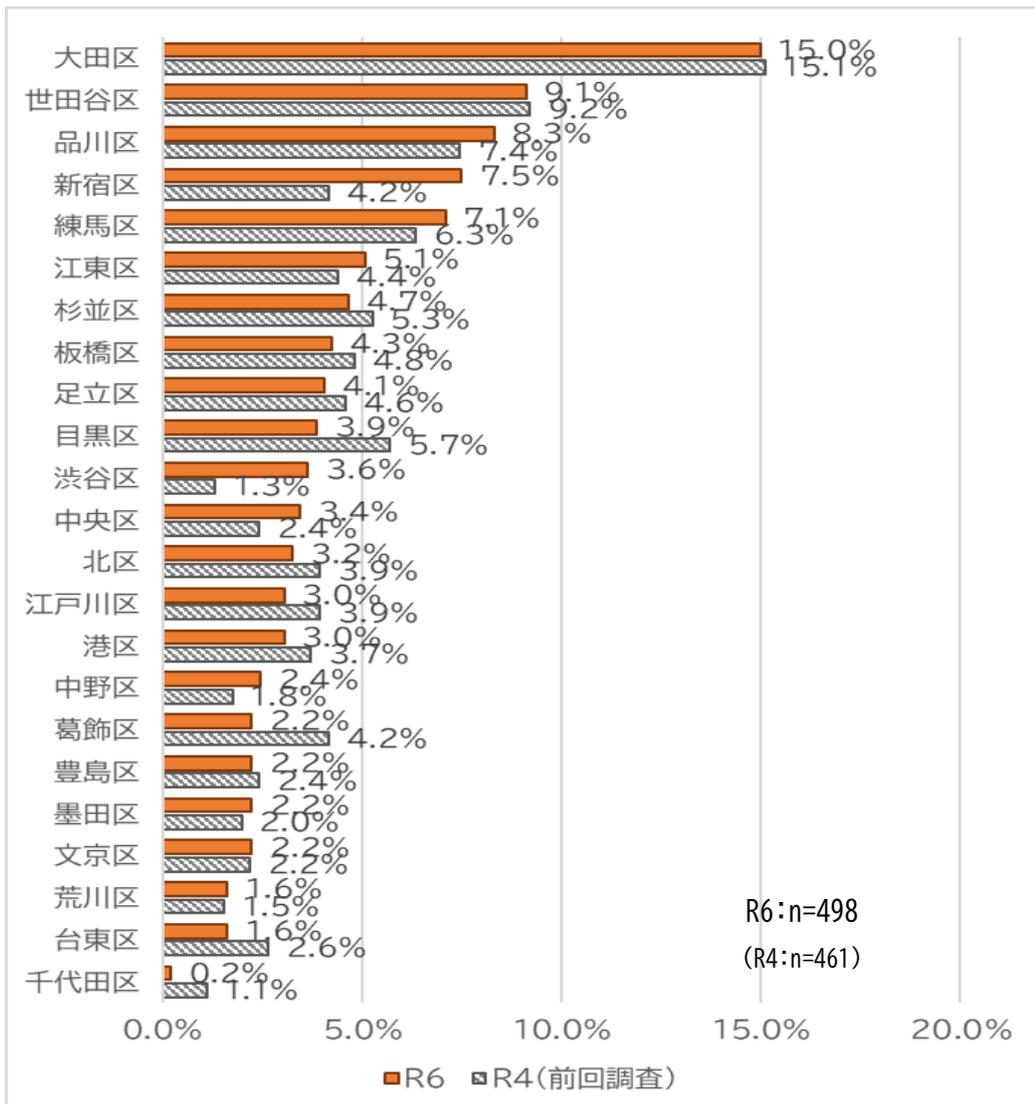
3 集計結果

(1) 属性【問1】

図表1：現在の住まい（横須賀市）



図表2：転入前の住まい（東京 23 区）



図表3：年齢・性別・職業・世帯構成・子どもの年代

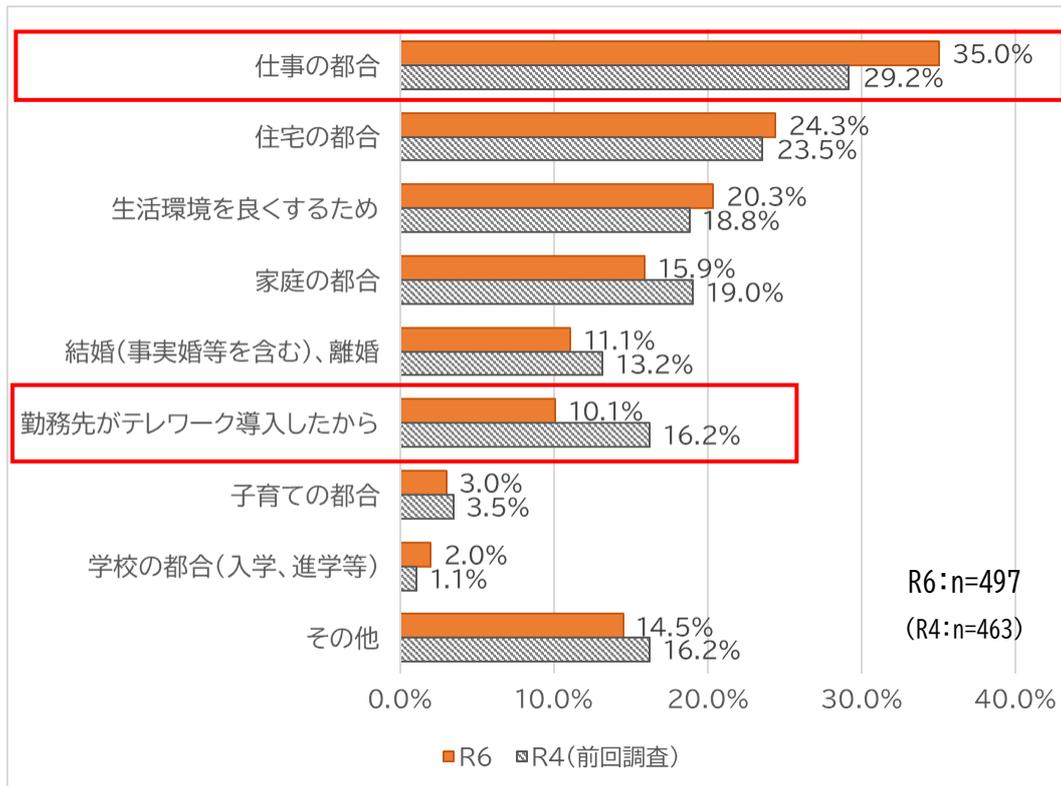
		回答数	構成比	(参考R4) 回答数	(参考R4) 構成比
年齢	15～19歳	0	0.0%	2	0.4%
	20～24歳	22	4.4%	16	3.4%
	25～29歳	64	12.8%	67	14.4%
	30～34歳	53	10.6%	62	13.3%
	35～39歳	47	9.4%	42	9.0%
	40～44歳	50	10.0%	52	11.2%
	45～49歳	32	6.4%	36	7.7%
	50～54歳	58	11.6%	40	8.6%
	55～59歳	52	10.4%	41	8.8%
	60～64歳	34	6.8%	33	7.1%
	65～69歳	24	4.8%	24	5.2%
	70～74歳	23	4.6%	24	5.2%
	75～79歳	15	3.0%	6	1.3%
	80～84歳	12	2.4%	6	1.3%
	85歳以上	13	2.6%	10	2.2%
無回答	1	0.2%	4	0.9%	
性別	男性	288	57.6%	245	52.7%
	女性	199	39.8%	213	45.8%
	その他/回答しない	12	2.4%	3	0.6%
	無回答	1	0.2%	4	0.9%
職業	自営業・家族従事者	49	9.8%	52	11.2%
	会社員（正社員）	193	38.6%	190	40.9%
	会社員（契約・派遣社員）	41	8.2%	40	8.6%
	パート・アルバイト	35	7.0%	46	9.9%
	公務員（自衛隊）	59	11.8%	43	9.2%
	公務員（自衛隊以外）	10	2.0%	7	1.5%
	学生（大学・大学院・短大・専門学校など）	5	1.0%	4	0.9%
	無職（年金生活含む）	82	16.4%	61	13.1%
	その他	24	4.8%	18	3.9%
	無回答	2	0.4%	4	0.9%
世帯構成	単身	219	43.8%	187	40.2%
	夫婦のみ（事実婚を含む）	139	27.8%	122	26.2%
	家族二世帯（親と子）	110	22.0%	115	24.7%
	家族三世帯（親と子と孫）	7	1.4%	13	2.8%
	その他	24	4.8%	25	5.4%
	無回答	1	0.2%	3	0.6%
子どもの年代	乳幼児（0歳から就学前まで）	44	32.1%	51	35.2%
	小学生	22	16.1%	22	15.2%
	中学生	8	5.8%	10	6.9%
	高校生等	11	8.0%	5	3.4%
	大学生等（大学・大学院・専門学校・短大等）	9	6.6%	6	4.1%
	社会人・アルバイト等	27	19.7%	28	19.3%
	その他	16	11.7%	23	15.9%

(2) 横須賀市に引っ越しをしようと思った動機、きっかけ（複数回答可）【問2】

転居の動機・きっかけは、図表4に示すように「仕事の都合（就職・転勤、転職、退職など）」が35.0%（174件）で最も多い。

次いで「住宅の都合（住宅購入、家賃、広さ・間取りなど）」が24.3%（121件）、「生活環境を良くするため（生活利便性、治安など）」20.3%（101件）、「家庭の都合（親族との近居・同居、介護など）」が15.9%（79件）、の順となっている。

図表4：横須賀市に引っ越しをしようと思った動機、きっかけ



- 前回調査と比較して「仕事の都合」が増えている一方で、「勤務先がテレワークを導入したから」が減っている
- また、「住宅の都合」、「生活環境を良くするため」は、前回調査と同様、引っ越しの動機となっている割合が高い

属性別の特徴としては、以下の通りである。

■図表4-1：居住地別

- ・追浜地域では「子育ての都合」が、前回調査では0%だったのに対して、今回は10.5%と増え、また他の地域よりも、回答割合が高くなっている。
- ・浦賀、西の地域で、「生活環境をよくするため」の回答が、前回調査より、10ポイント近く増えている
- ・「住宅の都合」は、追浜、衣笠、浦賀が3割を超えている

(%)

	n	仕事の都合	住宅の都合	生活環境を良くするため	家庭の都合	結婚、離婚等	勤務先がテレワーク導入	子育ての都合	学校の都合	その他
全体	497 (463)	35.0 (29.2)	24.3 (23.5)	20.3 (18.8)	15.9 (19.0)	11.1 (13.2)	10.1 (16.2)	3.0 (3.5)	2.0 (1.1)	14.5 (16.2)
本庁	109 (114)	38.5 (30.7)	21.1 (24.6)	20.2 (17.5)	16.5 (25.4)	11.9 (9.6)	11.9 (14.9)	1.8 (3.5)	6.4 (1.8)	14.7 (12.3)
追浜	38 (32)	36.8 (21.9)	31.6 (31.3)	7.9 (12.5)	18.4 (25.0)	15.8 (12.5)	10.5 (21.9)	10.5 (0.0)	2.6 (0.0)	10.5 (12.5)
田浦	32 (31)	65.6 (54.8)	15.6 (25.8)	18.8 (22.6)	12.5 (6.5)	6.3 (16.1)	3.1 (6.5)	0.0 (0.0)	0.0 (3.2)	9.4 (6.5)
逸見	12 (10)	25.0 (30.0)	8.3 (50.0)	16.7 (10.0)	0.0 (30.0)	8.3 (10.0)	8.3 (20.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	33.3 (30.0)
衣笠	53 (41)	26.4 (24.4)	32.1 (17.1)	15.1 (9.8)	18.9 (26.8)	20.8 (14.6)	7.5 (19.5)	5.7 (0.0)	0.0 (0.0)	9.4 (12.2)
大津	35 (30)	31.4 (30.0)	22.9 (30.0)	17.1 (16.7)	17.1 (10.0)	2.9 (23.3)	8.6 (26.7)	0.0 (10.0)	2.9 (0.0)	22.9 (23.3)
浦賀	47 (29)	42.6 (31.0)	34.0 (27.6)	29.8 (20.7)	12.8 (13.8)	4.3 (17.2)	8.5 (24.1)	4.3 (6.9)	0.0 (0.0)	17.0 (13.8)
久里浜	81 (69)	32.1 (36.2)	17.3 (14.5)	13.6 (20.3)	17.3 (11.6)	11.1 (15.9)	16.0 (13.0)	1.2 (4.3)	0.0 (0.0)	13.6 (17.4)
北下浦	36 (41)	22.2 (22.0)	27.8 (26.8)	33.3 (26.8)	13.9 (14.6)	13.9 (14.6)	8.3 (22.0)	5.6 (2.4)	0.0 (0.0)	13.9 (22.0)
西	55 (64)	25.5 (17.2)	27.3 (18.8)	30.9 (21.9)	16.4 (20.3)	9.1 (7.8)	7.3 (9.4)	1.8 (4.7)	1.8 (3.1)	14.5 (23.4)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表4-2 年代別

- ・前回調査と比べると全体的に、「勤務先がテレワーク導入」をきっかけとする割合は減少している。
- ・30歳代は「子育ての都合」、「テレワークの導入」が他の年代より多い
- ・50歳代までは「仕事の都合」が多く、60歳代以降は生活環境が多い

(%)

	n	仕事の都合	住宅の都合	生活環境を良くするため	家庭の都合	結婚、離婚等	勤務先がテレワーク導入	子育ての都合	学校の都合	その他
全体	497 (463)	35.0 (29.2)	24.3 (23.5)	20.3 (18.8)	15.9 (19.0)	11.1 (13.2)	10.1 (16.2)	3.0 (3.5)	2.0 (1.1)	14.5 (16.2)
10・20歳代	86 (85)	48.8 (48.2)	15.1 (10.6)	7.0 (5.9)	14.0 (15.3)	18.6 (14.1)	4.7 (11.8)	2.3 (2.4)	7.0 (3.5)	8.1 (14.1)
30歳代	100 (104)	39.0 (36.5)	29.0 (24.0)	16.0 (16.3)	17.0 (13.5)	16.0 (23.1)	17.0 (19.2)	10.0 (10.6)	1.0 (1.0)	8.0 (7.7)
40歳代	82 (88)	43.9 (29.5)	28.0 (28.4)	19.5 (21.6)	14.6 (13.6)	14.6 (15.9)	13.4 (22.7)	3.7 (3.4)	1.2 (1.1)	8.5 (14.8)
50歳代	110 (81)	36.4 (27.2)	22.7 (25.9)	22.7 (24.7)	12.7 (21.0)	6.4 (9.9)	12.7 (23.5)	0.0 (0.0)	1.8 (0.0)	16.4 (11.1)
60歳代	58 (57)	20.7 (8.8)	32.8 (26.3)	37.9 (31.6)	15.5 (19.3)	3.4 (3.5)	5.2 (10.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	25.9 (33.3)
70歳以上	63 (46)	6.3 (6.5)	19.0 (26.1)	25.4 (13.0)	23.8 (43.5)	3.2 (2.2)	1.6 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	27.0 (30.4)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表4-3 子どもの年代別

- ・乳幼児のいる世帯は「住宅の都合」、「結婚・離婚」、「子育ての都合」が、前回同様、多い
- ・中学生、高校生、大学生のいる世帯は、他の年代の子どもの持つ世帯より「学校の都合」が多い (%)

	n	仕事の都合	住宅の都合	生活環境を 良くする ため	家庭の都合	結婚、 離婚等	勤務先が テレワーク 導入	子育ての 都合	学校の都合	その他
全体	497	35.0	24.3	20.3	15.9	11.1	10.1	3.0	2.0	14.5
	(463)	(29.2)	(23.5)	(18.8)	(19.0)	(13.2)	(16.2)	(3.5)	(1.1)	(16.2)
乳幼児(就学 前まで)	44	20.5	29.5	11.4	13.6	29.5	9.1	27.3	0.0	0.0
	(51)	(17.6)	(45.1)	(25.5)	(19.6)	(25.5)	(13.7)	(27.5)	(0.0)	(5.9)
小学生	22	27.3	18.2	13.6	9.1	4.5	9.1	9.1	0.0	4.5
	(22)	(36.4)	(31.8)	(22.7)	(13.6)	(13.6)	(9.1)	(9.1)	(9.1)	(13.6)
中・高・大	28	17.9	14.3	10.7	7.1	3.6	0.0	0.0	10.7	7.1
	(21)	(23.8)	(23.8)	(23.8)	(9.5)	(9.5)	(4.8)	(4.8)	(0.0)	(14.3)
社会人・ アルバイト等	27	25.9	3.7	11.1	11.1	0.0	3.7	0.0	3.7	14.8
	(28)	(14.3)	(21.4)	(10.7)	(39.3)	(7.1)	(10.7)	(3.6)	(0.0)	(21.4)

※下段の()カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

【考察】

前回調査結果と比較すると、「勤務先がテレワークを導入」が6.1%ポイント減っている。前回調査(2020年1月~2021年12月に転入した世帯が対象)ではコロナ禍と重なり、企業のテレワーク導入が横須賀市への転入のきっかけの一つとなったと考えられる。アフターコロナの今回調査においては、企業の就業スタイルが再び出社して業務にあたる以前の働き方に戻り、テレワーク普及を理由とした移住は少なくなってきたと推察される。

一方「仕事の都合」が5.8ポイント増えている。コロナ禍で抑えられていた転勤や単身赴任、転職などが復活し、人の流れが活発になった可能性がある。

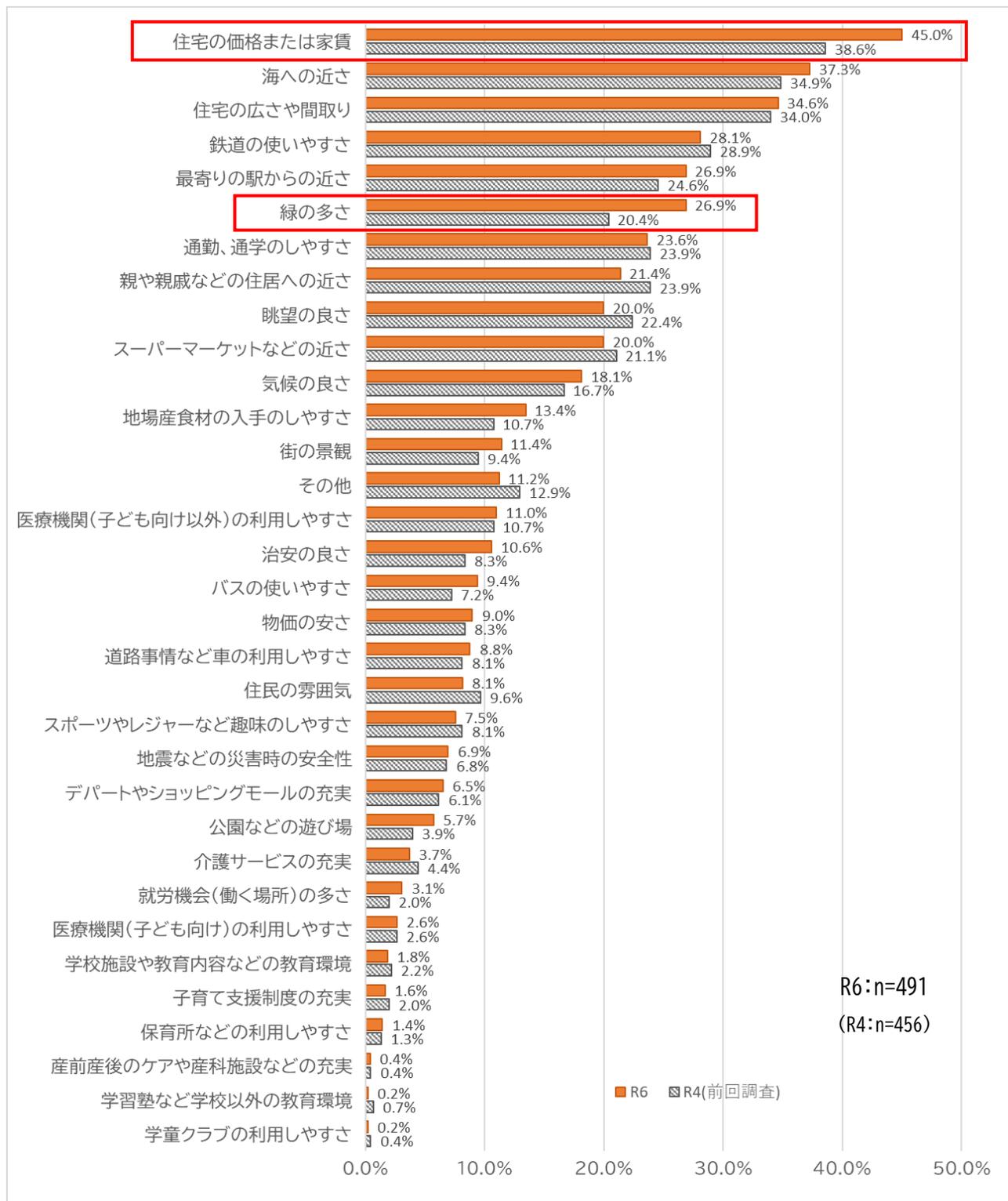
年齢ごとにみると、50歳代までの世代では「仕事の都合」の回答が多い。一方、60歳代以降になると「生活環境を良くするため」などの回答が多い。働く世代は仕事の都合による影響が大きく、仕事をリタイアする世代は自身のライフスタイルに合った住環境を求めていると考えられる。

また、30歳代で「勤務先がテレワークを導入」、乳幼児がいる世帯で「住宅の都合」「子育ての都合」が多い。働き方の変化や、出産などライフステージに応じた生活スタイルの変化が、住まい選びに影響していると考えられる。

居住地に着目すると、浦賀、西地域が「住宅の都合」「生活環境を良くするため」の回答が多く、住まいとその周辺環境が評価されていることがうかがえる。

(3) 横須賀市を住む場所として選ぶ際に重視したこと（複数回答可）【問3】

転入先として横須賀市を選ぶ際に重視したことは、図表5のとおり「住宅の価格または家賃」が45.0% (221件) で最も多く、次いで「海への近さ」37.3% (170件)、「住宅の広さや間取り」34.6% (170件)、「鉄道の使いやすさ」28.1% (138件) の順となっている。



○全体として、住む場所として重視した項目に大きな変化は見られないが、「住宅の価格、家賃」、「緑の多さ」が前回調査と比べ増えている。

属性別の特徴としては、以下の通りである。

■図表5-1：居住地別

- ・ほとんどの地域で「住宅の価格または家賃」、「住宅の広さや間取り」が重視されている
- ・「海への近さ」も、多くの地域で重視した項目として挙げられている。特に、北下浦と西地域は、前回調査と比べて回答割合増え、6割を超えている

	n	住宅の価格 または家賃	海への近さ	住宅の広さ や間取り	鉄道の 使いやすさ	最寄りの駅 からの近さ	緑の多さ	通勤、通学 のしやすさ	親や親戚など の住居への 近さ	眺望の良さ
全体	491 (456)	45.0 (38.6)	37.3 (34.9)	34.6 (34.0)	28.1 (28.9)	26.9 (24.6)	26.9 (20.4)	23.6 (23.9)	21.4 (23.9)	20.0 (22.4)
本庁	109 (114)	55.0 (43.9)	37.6 (37.7)	37.6 (39.5)	44.0 (33.3)	45.0 (36.8)	30.3 (20.4)	32.1 (28.1)	21.1 (21.1)	21.1 (22.8)
追浜	38 (32)	52.6 (34.4)	13.2 (21.9)	31.6 (31.3)	21.1 (31.3)	15.8 (21.9)	15.8 (6.5)	36.8 (31.3)	21.1 (43.8)	7.9 (15.6)
田浦	32 (31)	28.1 (32.3)	21.9 (12.9)	18.8 (25.8)	18.8 (22.6)	9.4 (19.4)	25.0 (7.5)	18.8 (38.7)	15.6 (12.9)	12.5 (12.9)
逸見	12 (10)	75.0 (60.0)	33.3 (40.0)	41.7 (20.0)	50.0 (50.0)	41.7 (10.0)	16.7 (4.3)	25.0 (10.0)	8.3 (30.0)	41.7 (20.0)
衣笠	53 (41)	58.5 (24.4)	24.5 (17.1)	43.4 (22.0)	24.5 (24.4)	24.5 (14.6)	24.5 (8.6)	22.6 (14.6)	24.5 (36.6)	7.5 (7.3)
大津	35 (30)	25.7 (36.7)	31.4 (43.3)	34.3 (40.0)	28.6 (40.0)	37.1 (40.0)	17.1 (6.5)	22.9 (33.3)	14.3 (20.0)	20.0 (16.7)
浦賀	47 (29)	57.4 (41.4)	48.9 (34.5)	42.6 (41.4)	25.5 (37.9)	17.0 (17.2)	34.0 (2.2)	27.7 (20.7)	25.5 (17.2)	25.5 (34.5)
久里浜	81 (69)	30.9 (37.7)	25.9 (24.6)	23.5 (29.0)	23.5 (29.0)	22.2 (23.2)	17.3 (12.9)	23.5 (26.1)	24.7 (20.3)	9.9 (13.0)
北下浦	36 (41)	52.8 (61.0)	63.9 (46.3)	38.9 (46.3)	36.1 (36.6)	44.4 (36.6)	27.8 (8.6)	13.9 (19.5)	22.2 (31.7)	30.6 (26.8)
西	55 (64)	21.8 (21.9)	61.8 (53.1)	32.7 (26.6)	5.5 (3.1)	1.8 (1.6)	43.6 (20.4)	1.8 (9.4)	18.2 (17.2)	36.4 (39.1)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表5-2：年代別

- ・全体として「住宅の価格または家賃」の回答が増加傾向にあり、特に30～40歳代で5割を超えている
- ・50歳代以降は、他の年代に比べ「海への近さ」、「緑の多さ」や「眺望の良さ」など生活環境を重視する傾向がみられる

	n	住宅の価格 または家賃	海への近さ	住宅の広さ や間取り	鉄道の 使いやすさ	最寄りの駅 からの近さ	緑の多さ	通勤、通学 のしやすさ	親や親戚など の住居への 近さ	眺望の良さ
全体	491 (456)	45.0 (38.6)	37.3 (34.9)	34.6 (34.0)	28.1 (28.9)	26.9 (24.6)	26.9 (20.4)	23.6 (23.9)	21.4 (23.9)	20.0 (22.4)
10・20歳代	86 (85)	39.5 (37.6)	24.4 (17.6)	26.7 (24.7)	22.1 (22.4)	25.6 (23.5)	17.4 (7.5)	30.2 (43.5)	20.9 (29.4)	11.6 (9.4)
30歳代	100 (104)	55.0 (36.5)	24.0 (21.2)	37.0 (36.5)	32.0 (20.2)	38.0 (27.9)	20.0 (17.2)	38.0 (26.0)	27.0 (30.8)	8.0 (12.5)
40歳代	82 (88)	53.7 (45.5)	25.6 (39.8)	41.5 (39.8)	23.2 (23.9)	24.4 (19.3)	24.4 (16.1)	31.7 (26.1)	19.5 (19.3)	17.1 (22.7)
50歳代	110 (81)	42.7 (39.5)	46.4 (42.0)	35.5 (30.9)	25.5 (37.0)	23.6 (30.9)	31.8 (21.5)	22.7 (21.0)	15.5 (17.3)	26.4 (32.1)
60歳代	58 (57)	32.8 (33.3)	62.1 (56.1)	36.2 (33.3)	25.9 (35.1)	19.0 (17.5)	32.8 (22.6)	1.7 (5.3)	15.5 (14.0)	32.8 (42.1)
70歳以上	63 (46)	34.9 (28.3)	46.0 (41.3)	25.4 (32.6)	39.7 (39.1)	23.8 (19.6)	36.5 (11.8)	0.0 (2.2)	28.6 (28.3)	27.0 (17.4)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表5-3：子どもの年代別

- ・子ども年代が社会人等を除いて、「住宅の価格または家賃」が最も重視されている。
- ・他の子どもの年代と比べ、乳幼児のいる世帯では、特に「住宅の価格または家賃」、「住宅の広さや間取り」、「親や親せきの住居への近さ」が重視されている傾向がみえる

(%)

	n	住宅の価格 または家賃	海への近さ	住宅の広さ や間取り	鉄道の 使いやすさ	最寄りの駅 からの近さ	緑の多さ	通勤、通学 のしやすさ	親や親戚など の住居への 近さ	眺望の良さ
全体	491 (456)	45.0 (38.6)	37.3 (34.9)	34.6 (34.0)	28.1 (28.9)	26.9 (24.6)	26.9 (20.4)	23.6 (23.9)	21.4 (23.9)	20.0 (22.4)
乳幼児(就学 前まで)	44 (51)	50.0 (47.1)	9.1 (25.5)	31.8 (39.2)	15.9 (17.6)	29.5 (25.5)	13.6 (19.6)	25.0 (29.4)	34.1 (35.3)	9.1 (17.6)
小学生	22 (22)	27.3 (27.3)	9.1 (22.7)	18.2 (22.7)	13.6 (18.2)	9.1 (18.2)	13.6 (18.2)	13.6 (22.7)	13.6 (27.3)	4.5 (18.2)
中・高・大	28 (21)	21.4 (19.0)	17.9 (33.3)	21.4 (23.8)	21.4 (28.6)	17.9 (14.3)	17.9 (33.3)	10.7 (23.8)	7.1 (19.0)	14.3 (23.8)
社会人・ アルバイト等	27 (28)	40.7 (10.7)	48.1 (28.6)	29.6 (14.3)	25.9 (14.3)	29.6 (10.7)	14.8 (21.4)	14.8 (7.1)	18.5 (39.3)	18.5 (17.9)

※下段の()カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

【考察】

転入先の選択の際に重視したこととして、「住宅の価格または家賃」と回答した人が最も多く、かつ前回調査と比較して6.4ポイント増えている。そのほか上位には、「海への近さ」、「住宅の広さや間取り」、「鉄道の使いやすさ」、「最寄りの駅からの近さ」、「緑の多さ」と続き、順位に前回調査と大きな変化はないが、「緑の多さ」の値が前回調査より増えている。

近年、都内の不動産価格の高騰が続いていること、都内や近隣市町と比べ、不動産価格が手ごろなこと、希望に沿った広さ、間取りの住まいが確保できることが、転入の大きな要因になっていると考えられる。また、住んでよかったこととして、海や緑の自然環境が高く評価されている。

これらの結果は前回調査と同様で、改めて、横須賀ぐらしの魅力は、海や緑の自然環境や価格、広さ、間取りなど住宅面にあることが浮き彫りになっている。

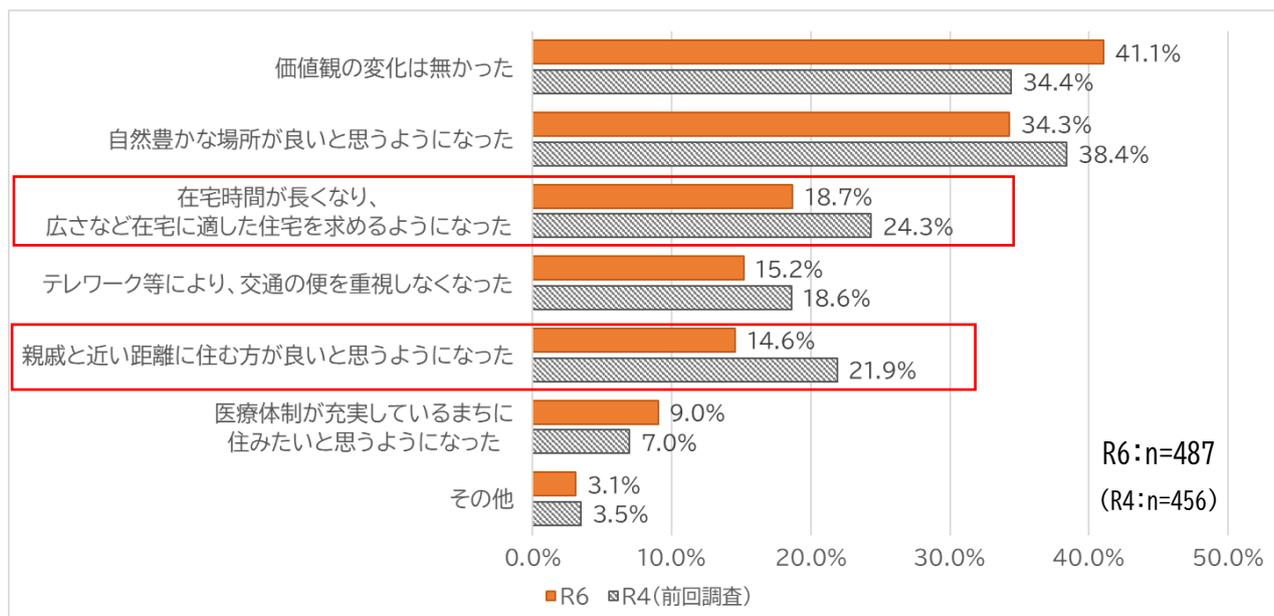
属性別に見ても、「住宅の価格または家賃」を重視する点は、おおむね共通している。また、「50歳代以降」「浦賀、北下浦、西地域へ転入」の世帯では「海への近さ」を重視する傾向がみられた。

地域別で本庁や逸見、北下浦地域への転入者の回答を見ると、住宅価格や広さなどの住環境、「鉄道の使いやすさ」などの交通利便性が、他の地域と比べて平均的に高い。こうした地域は、市内の中でも住環境、周辺環境、利便性などのバランスの良いエリアとして評価されていると推測される。

(4) 新型コロナウイルス流行に伴う、住まいに関する価値観の変化（複数回答可）【問4】

新型コロナウイルス感染拡大に伴う、住まいに関する価値観の変化は、図表6のように「価値観の変化は無かった」41.1%（200件）で最も多かった。次いで、「自然豊かな場所が良いと思うようになった」が34.3%（167件）、「在宅時間が長くなり、広さなど在宅に適した住宅を求めるようになった」18.7%（91件）の順となっている。

図表6：新型コロナウイルス流行に伴う、住まいに関する価値観の変化



- 前回調査と比べ「価値観の変化は無かった」の回答が増えている
- 一方、「在宅に適した住宅を求めるようになった」や「親戚等と近い距離に住む方が良いと思うようになった」の回答は減少した

属性別の特徴としては、以下の通りである。

■図表6-1：居住地別

- ・多くの地域で、「価値観の変化は無かった」の回答が増えている
- ・浦賀、北下浦、西地域は、「自然豊かな場所が良い」の回答が、前回に続き40%を超えている。特に西地域で、前回調査と比べて増え、6割を超えている

(%)

	n	価値観の変化はなかった	自然豊かな場所が良い	在宅に適した住宅	交通の便を重要視しなくなった	親族と近い距離に住む	医療体制が充実	その他
全体	487 (456)	41.1 (34.4)	34.3 (38.4)	18.7 (24.3)	15.2 (18.6)	14.6 (21.9)	9.0 (7.0)	3.1 (3.5)
本庁	109 (114)	42.2 (35.1)	28.4 (42.1)	22.9 (28.1)	16.5 (22.8)	10.1 (20.2)	9.2 (6.1)	3.7 (3.5)
追浜	38 (32)	44.7 (21.9)	18.4 (43.8)	21.1 (28.1)	10.5 (28.1)	13.2 (43.8)	18.4 (6.3)	2.6 (0.0)
田浦	32 (31)	43.8 (38.7)	15.6 (22.6)	9.4 (19.4)	9.4 (12.9)	12.5 (16.1)	12.5 (12.9)	9.4 (0.0)
逸見	12 (10)	41.7 (40.0)	25.0 (10.0)	25.0 (10.0)	16.7 (20.0)	0.0 (20.0)	8.3 (10.0)	0.0 (10.0)
衣笠	53 (41)	52.8 (24.4)	28.3 (34.1)	18.9 (26.8)	15.1 (19.5)	11.3 (34.1)	7.5 (14.6)	1.9 (2.4)
大津	35 (30)	37.1 (26.7)	37.1 (43.3)	14.3 (26.7)	17.1 (13.3)	14.3 (23.3)	5.7 (3.3)	0.0 (6.7)
浦賀	47 (29)	31.9 (37.9)	42.6 (41.4)	23.4 (20.7)	23.4 (24.1)	19.1 (27.6)	4.3 (10.3)	0.0 (3.4)
久里浜	81 (69)	39.5 (49.3)	28.4 (21.7)	12.3 (15.9)	11.1 (13.0)	19.8 (14.5)	8.6 (4.3)	2.5 (7.2)
北下浦	36 (41)	33.3 (31.7)	47.2 (41.5)	16.7 (26.8)	11.1 (14.6)	16.7 (22.0)	5.6 (7.3)	2.8 (2.4)
西	55 (64)	32.7 (28.1)	60.0 (48.4)	18.2 (25.0)	16.4 (15.6)	16.4 (12.5)	7.3 (1.6)	5.5 (1.6)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表6-2 世帯構成

- ・前回調査と比べ、ほとんどの世帯構成で「価値観の変化は無かった」の回答が増えている一方で、「在宅に適した住宅を求めるようになった」が減少している

(%)

	n	価値観の変化はなかった	自然豊かな場所が良い	在宅に適した住宅	交通の便を重要視しなくなった	親族と近い距離に住む	医療体制が充実	その他
全体	487 (456)	41.1 (34.4)	34.3 (38.4)	18.7 (24.3)	15.2 (18.6)	14.6 (21.9)	9.0 (7.0)	3.1 (3.5)
単身	219 (187)	46.6 (39.6)	26.9 (32.6)	16.4 (24.1)	9.6 (17.1)	11.0 (18.2)	8.2 (5.9)	4.1 (2.1)
夫婦のみ（事実婚を含む）	139 (122)	30.2 (25.4)	44.6 (50.0)	22.3 (29.5)	20.1 (24.6)	15.1 (17.2)	6.5 (9.0)	2.2 (6.6)
家族二世帯（親と子）	110 (115)	41.8 (34.8)	35.5 (34.8)	19.1 (18.3)	19.1 (15.7)	17.3 (27.0)	11.8 (6.1)	1.8 (2.6)
その他	31 (38)	32.3 (31.6)	22.6 (28.9)	9.7 (23.7)	12.9 (13.2)	22.6 (36.8)	9.7 (5.3)	3.2 (2.6)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表6-3 子どもの年代別

- ・今回の調査では、子どもがどの年代であっても「価値観の変化はなかった」が最も多くなっている
- また、乳幼児の子どもがいる世帯では、他よりも「在宅に適した住宅」が多くなっている
- ・前回調査と比べ、子どもが社会人・アルバイト等の世帯を除き、「自然豊かな場所が良い」は、減少している

(%)

	n	価値観の変化はなかった	自然豊かな場所が良い	在宅に適した住宅	交通の便を重要視しなくなった	親族と近い距離に住む	医療体制が充実	その他
全体	487	41.1	34.3	18.7	15.2	14.6	9.0	3.1
	(456)	(34.4)	(38.4)	(24.3)	(18.6)	(21.9)	(7.0)	(3.5)
乳幼児(就学前まで)	44	29.5	22.7	22.7	15.9	18.2	13.6	0.0
	(51)	(27.5)	(39.2)	(27.5)	(17.6)	(23.5)	(3.9)	(3.9)
小学生	22	27.3	13.6	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0
	(22)	(18.2)	(40.9)	(22.7)	(13.6)	(31.8)	(13.6)	(4.5)
中・高・大	28	17.9	10.7	3.6	10.7	7.1	3.6	3.6
	(21)	(28.6)	(38.1)	(9.5)	(4.8)	(23.8)	(0.0)	(0.0)
社会人・アルバイト等	27	40.7	29.6	7.4	3.7	14.8	11.1	3.7
	(28)	(35.7)	(21.4)	(10.7)	(3.6)	(28.6)	(7.1)	(7.1)

※下段の()カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

【考察】

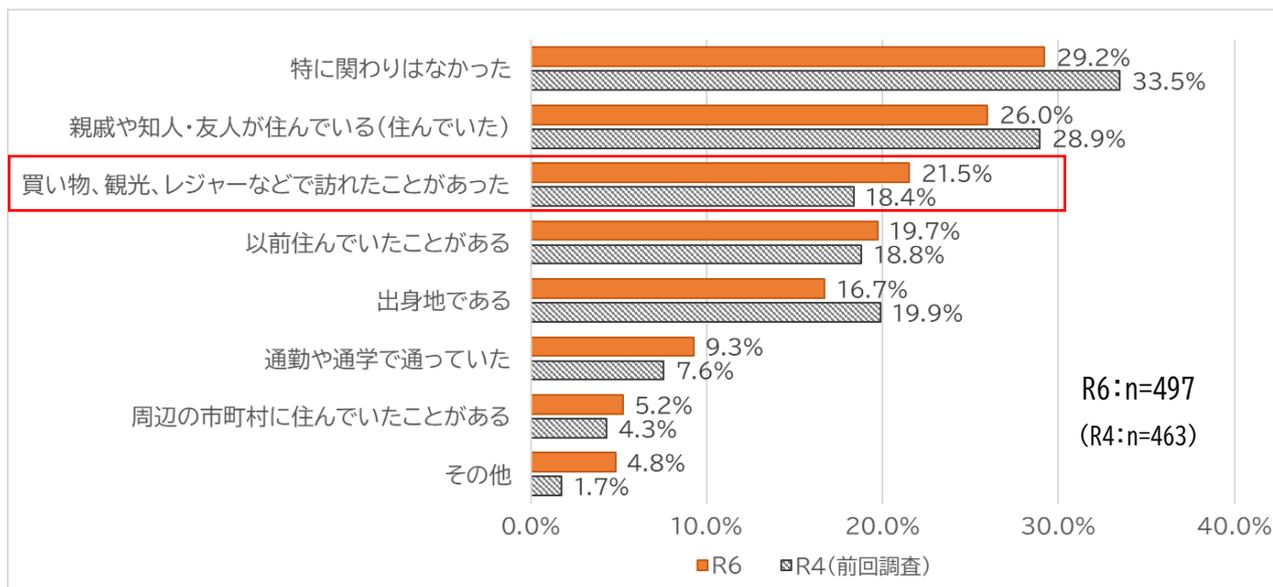
全体回答、属性別回答のいずれも、「価値観の変化は無かった」の回答が多くなった一方、「在宅に適した住宅を求める」や「交通の便を重視しなくなった」との回答が減少傾向となった。コロナ禍で増えた在宅勤務やテレワークが、再びコロナ前の出社を前提とした働き方に戻ったことが影響していると考えられる。

また、世帯構成別ではほとんどの世帯構成で「在宅に適した住宅を求めるようになった」が減少しているが、家族二世帯(親と子)のみが大きな変化はなかった。さらに、乳幼児の子どもがいる世帯では、他よりも「在宅に適した住宅」が多くなっていることから、特に乳幼児など小さな子どもがいる世帯は、多忙な子育てと仕事を両立させようとしていると推察される。

(5) これまでの横須賀市との関わり（複数回答可）【問5】

これまでの横須賀市との関わりは、図表7に示すように「特に関わりはなかった」が29.2%（145件）と最も多い。次いで、「親戚や知人・友人が住んでいる（住んでいた）」26.0%（129件）、「買い物、観光、レジャーなどで訪れたことがあった」21.5%（107件）の順となっている。

図表7：これまでの横須賀市との関わり



- 前回調査と比べ、「特に関わりはなかった」の回答が最も多いことや、地縁・血縁があることが高いことが、一定の割合を占め、回答の傾向に大きな変化は見られない
- 買い物、観光、レジャーなどで訪れたことがあった」の回答も、前回同様の約2割となった

属性別の特徴としては、以下の通りである。

■図表7-1：居住地別

・今回も前回調査同様、「以前住んでいた」の回答割合は、逸見、北下浦、西地域が他の地域よりも低い

(%)

	n	特に関わりはなかった	親族や知人が住んでいる	観光などで訪れたことがあった	以前住んでいた	出身地である	通勤や通学で通っていた	周辺の市町村に住んでいた	その他
全体	497 (463)	29.2 (33.5)	26.0 (28.9)	21.5 (18.4)	19.7 (18.8)	16.7 (19.9)	9.3 (7.6)	5.2 (4.3)	4.8 (1.7)
本庁	109 (114)	25.7 (31.6)	26.6 (29.8)	24.8 (23.7)	16.5 (17.5)	16.5 (17.5)	10.1 (10.5)	6.4 (5.3)	6.4 (0.0)
追浜	38 (32)	34.2 (34.4)	21.1 (31.3)	15.8 (15.6)	18.4 (15.6)	13.2 (25.0)	15.8 (9.4)	2.6 (3.1)	2.6 (0.0)
田浦	32 (31)	15.6 (35.5)	28.1 (16.1)	31.3 (6.5)	50.0 (32.3)	6.3 (29.0)	15.6 (9.7)	3.1 (3.2)	0.0 (0.0)
逸見	12 (10)	66.7 (20.0)	0.0 (30.0)	16.7 (20.0)	8.3 (10.0)	0.0 (30.0)	8.3 (20.0)	0.0 (0.0)	0.0 (10.0)
衣笠	53 (41)	22.6 (34.1)	41.5 (36.6)	13.2 (4.9)	17.0 (26.8)	18.9 (31.7)	7.5 (9.8)	3.8 (2.4)	3.8 (2.4)
大津	35 (30)	22.9 (33.3)	17.1 (33.3)	22.9 (16.7)	28.6 (20.0)	17.1 (13.3)	5.7 (10.0)	0.0 (0.0)	2.9 (6.7)
浦賀	47 (29)	31.9 (44.8)	29.8 (24.1)	25.5 (13.8)	29.8 (13.8)	21.3 (31.0)	14.9 (6.9)	6.4 (0.0)	4.3 (0.0)
久里浜	81 (69)	33.3 (34.8)	29.6 (26.1)	16.0 (11.6)	21.0 (27.5)	22.2 (17.4)	9.9 (7.2)	3.7 (7.2)	3.7 (1.4)
北下浦	36 (41)	30.6 (22.0)	13.9 (39.0)	22.2 (34.1)	8.3 (9.8)	13.9 (14.6)	2.8 (2.4)	8.3 (7.3)	11.1 (7.3)
西	55 (64)	30.9 (37.5)	21.8 (25.0)	25.5 (25.0)	3.6 (9.4)	16.4 (12.5)	1.8 (0.0)	10.9 (3.1)	7.3 (0.0)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表7-2 年代別

・前回調査と比べ10・20歳代、40～60歳代で、「観光などで訪れたことがあった」の回答が増えている
 ・「出身地である」の回答は、10・20歳代で約25%となっているが、年代が上がるにつれて回答が減る傾向となっている

(%)

	n	特に関わりはなかった	親族や知人が住んでいる	観光などで訪れたことがあった	以前住んでいた	出身地である	通勤や通学で通っていた	周辺の市町村に住んでいた	その他
全体	497 (463)	29.2 (33.5)	26.0 (28.9)	21.5 (18.4)	19.7 (18.8)	16.7 (19.9)	9.3 (7.6)	5.2 (4.3)	4.8 (1.7)
10・20歳代	86 (85)	34.9 (37.6)	20.9 (18.8)	19.8 (9.4)	12.8 (18.8)	25.6 (32.9)	8.1 (14.1)	3.5 (1.2)	0.0 (2.4)
30歳代	100 (104)	28.0 (27.9)	28.0 (37.5)	11.0 (15.4)	21.0 (20.2)	23.0 (27.9)	13.0 (9.6)	1.0 (2.9)	4.0 (1.0)
40歳代	82 (88)	29.3 (40.9)	30.5 (20.5)	23.2 (21.6)	30.5 (18.2)	17.1 (17.0)	18.3 (4.5)	6.1 (4.5)	2.4 (2.3)
50歳代	110 (81)	24.5 (30.9)	20.0 (29.6)	26.4 (19.8)	26.4 (29.6)	10.0 (13.6)	7.3 (6.2)	6.4 (8.6)	7.3 (0.0)
60歳代	58 (57)	31.0 (42.1)	29.3 (28.1)	32.8 (22.8)	12.1 (12.3)	15.5 (10.5)	5.2 (5.3)	8.6 (1.8)	3.4 (0.0)
70歳以上	63 (46)	28.6 (17.4)	30.2 (45.7)	19.0 (28.3)	6.3 (6.5)	6.3 (6.5)	0.0 (2.2)	7.9 (4.3)	12.7 (6.5)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表7-3 子どもの年代別

・前回調査と比べ、「親族や知人が住んでいる」、「以前住んでいた」、「出身地である」などで回答が減少傾向がとなっている

(%)

	n	特に関わりは なかった	親族や知人が 住んでいる	観光などで訪 れたことが あった	以前 住んでいた	出身地である	通勤や通学で 通っていた	周辺の市町村 に住んでいた	その他
全体	497 (463)	29.2 (33.5)	26.0 (28.9)	21.5 (18.4)	19.7 (18.8)	16.7 (19.9)	9.3 (7.6)	5.2 (4.3)	4.8 (1.7)
乳幼児(就学 前まで)	44 (51)	9.1 (29.4)	34.1 (37.3)	6.8 (17.6)	13.6 (13.7)	18.2 (25.5)	18.2 (11.8)	4.5 (3.9)	2.3 (2.0)
小学生	22 (22)	27.3 (31.8)	13.6 (27.3)	4.5 (13.6)	9.1 (22.7)	13.6 (27.3)	0.0 (9.1)	0.0 (4.5)	0.0 (4.5)
中・高・大	28 (21)	7.1 (14.3)	10.7 (23.8)	14.3 (19.0)	17.9 (38.1)	3.6 (23.8)	3.6 (4.8)	0.0 (4.8)	3.6 (0.0)
社会人・ アルバイト等	27 (28)	14.8 (14.3)	22.2 (35.7)	22.2 (25.0)	14.8 (28.6)	11.1 (39.3)	3.7 (7.1)	3.7 (0.0)	3.7 (0.0)

※下段の() カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

【考察】

これまでの横須賀市との関わりについては、前回調査と大きな変化は見られなかった。

「特に関わりがなかった」との回答が、前期同様、最も多く3割程度となっている一方、「親族や知人が住んでいる」や「出身地である」といった血縁、地縁など元々何らかの関わりがあることは、一定の割合を占め、転入に影響していると思われる。

地域別にみても、逸見や北下浦、西地域では「以前住んでいた」の回答が他の地域と比べて低く、その他の回答項目は他の地域とあまり変わらないことから、転出後にこれらの地域に戻っていない傾向が伺える。

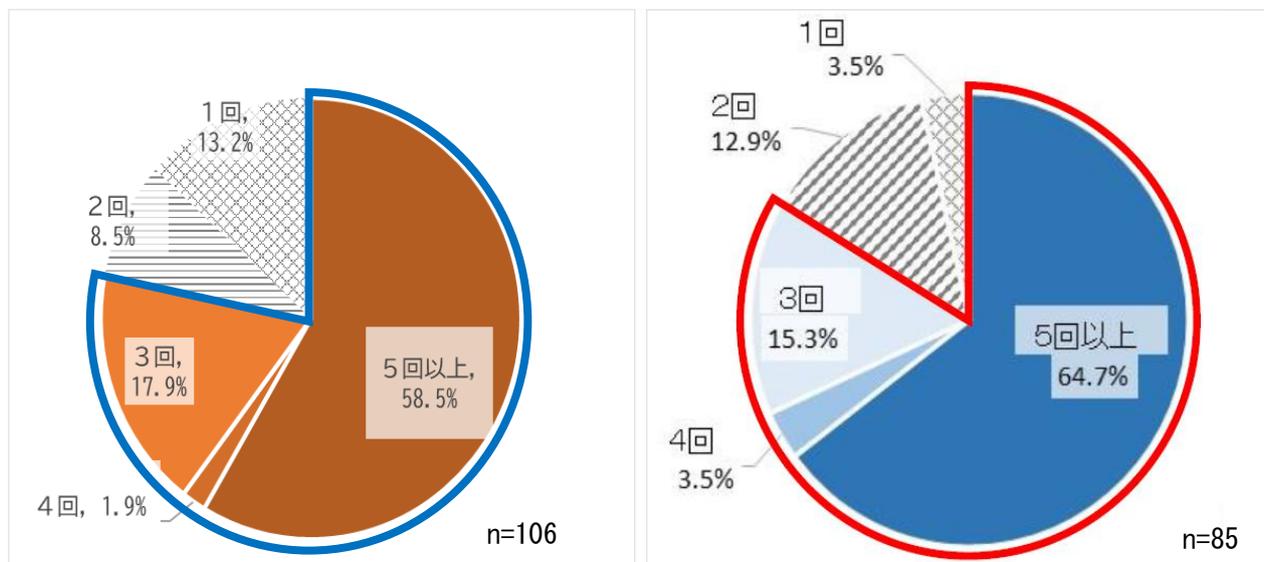
また「買い物、観光、レジャーなどで訪れたことがあった」と回答した人が、前回同様、2割程度みられ、「以前住んでいたことがある」といった地縁のつながりと同程度あった。こうしたことから観光などでその土地に接触する機会が、転入のきっかけになったことが、改めて浮き彫りとなった。

(5-2) 転入前に買い物、観光、レジャーなどで横須賀市に訪れた回数【問5-2】

「(問5) これまでの横須賀市との関わり」で、「買い物、観光、レジャーなどで訪れたことがあった」と回答した人を対象として、横須賀市に訪れた回数を調査した結果、図表8のとおり「5回以上」が58.5% (62件) と最も多い。

図表8：転入前に買い物、観光、レジャーなどで横須賀市に訪れた回数

【前回調査 (令和4年度)】



○3回以上訪れた人は、合計で78.3%にのぼり、前回同様、約8割を占めた。

属性別の特徴としては、以下の通りである。

■図表8-1：居住地別

- ・追浜や北下浦地域に転入した人は、全員が3回以上訪れたと回答している
 - ・前回調査と比べ追浜、浦賀、久里浜、北下浦地域で3回以上訪れた人が増えた
- (%)

	n	5回以上	4回	3回	2回	1回
全体	106 (85)	58.5 (64.7)	1.9 (3.5)	17.9 (15.3)	8.5 (12.9)	13.2 (3.5)
本庁	27 (27)	59.3 (55.6)	0.0 (3.7)	14.8 (22.2)	7.4 (14.8)	18.5 (3.7)
追浜	6 (5)	50.0 (40.0)	0.0 (0.0)	50.0 (40.0)	0.0 (20.0)	0.0 (0.0)
田浦	10 (2)	70.0 (100.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	20.0 (0.0)	10.0 (0.0)
逸見	2 (2)	0.0 (100.0)	0.0 (0.0)	50.0 (0.0)	0.0 (0.0)	50.0 (0.0)
衣笠	7 (2)	42.9 (50.0)	0.0 (0.0)	14.3 (50.0)	14.3 (0.0)	28.6 (0.0)
大津	7 (5)	42.9 (80.0)	0.0 (0.0)	28.6 (0.0)	0.0 (0.0)	28.6 (20.0)
浦賀	12 (4)	50.0 (50.0)	0.0 (0.0)	25.0 (0.0)	8.3 (50.0)	16.7 (0.0)
久里浜	13 (8)	61.5 (37.5)	7.7 (12.5)	15.4 (25.0)	15.4 (12.5)	0.0 (12.5)
北下浦	8 (14)	87.5 (71.4)	12.5 (7.1)	0.0 (0.0)	0.0 (21.4)	0.0 (0.0)
西	14 (16)	64.3 (87.5)	0.0 (0.0)	21.4 (12.5)	7.1 (0.0)	7.1 (0.0)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表8-2 年代別

- ・20歳までの若者で、3回以上訪れたと回答した人が増えた
 - ・年齢が上がる方が、訪れた回数は増える傾向にある
- (%)

	n	5回以上	4回	3回	2回	1回
全体	106 (85)	58.5 (64.7)	1.9 (3.5)	17.9 (15.3)	8.5 (12.9)	13.2 (3.5)
10・20歳代	17 (8)	35.3 (37.5)	5.9 (0.0)	23.5 (12.5)	0.0 (25.0)	35.3 (25.0)
30歳代	11 (16)	36.4 (56.3)	0.0 (12.5)	27.3 (12.5)	9.1 (18.8)	27.3 (0.0)
40歳代	19 (19)	63.2 (63.2)	0.0 (5.3)	5.3 (21.1)	21.1 (10.5)	10.5 (0.0)
50歳代	29 (16)	69.0 (75.0)	0.0 (0.0)	20.7 (18.8)	6.9 (0.0)	3.4 (6.3)
60歳代	18 (13)	77.8 (69.2)	0.0 (0.0)	11.1 (7.7)	5.6 (23.1)	5.6 (0.0)
70歳以上	12 (13)	50.0 (76.9)	8.3 (0.0)	25.0 (15.4)	8.3 (7.7)	8.3 (0.0)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表8-3 世帯構成

・前回調査と比べると、夫婦のみ、二世帯(親と子)で1~2回の回答が増えている

(%)

	n	5回以上	4回	3回	2回	1回
全体	106	58.5	1.9	17.9	8.5	13.2
	(85)	(64.7)	(3.5)	(15.3)	(12.9)	(3.5)
単身	48	56.3	2.1	14.6	10.4	16.7
	(36)	(52.8)	(5.6)	(13.9)	(22.2)	(5.6)
夫婦のみ (事実婚を含む)	35	57.1	2.9	20.0	5.7	14.3
	(28)	(82.1)	(0.0)	(7.1)	(10.7)	(0.0)
家族二世帯 (親と子)	17	58.8	0.0	23.5	11.8	5.9
	(19)	(63.2)	(5.3)	(31.6)	(0.0)	(0.0)
その他	6	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0
	(2)	(50.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(50.0)

※下段の()カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

■図表8-4 子どもの年代別

・小学生~大学生までの子どものいる世帯は、全員が3回以上訪れたと回答している

・前回調査と比べると、乳幼児や社会人・アルバイト等の子どもがいる世帯は、訪問回数に減少している

(%)

	n	5回以上	4回	3回	2回	1回
全体	106	58.5	1.9	17.9	8.5	13.2
	(85)	(64.7)	(3.5)	(15.3)	(12.9)	(3.5)
乳幼児 (就学前まで)	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	(9)	(66.7)	(11.1)	(22.2)	(0.0)	(0.0)
小学生	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(3)	(66.7)	(0.0)	(33.3)	(0.0)	(0.0)
中・高・大	4	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	(4)	(50.0)	(0.0)	(50.0)	(0.0)	(0.0)
社会人・ アルバイト等	5	60.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	(7)	(85.7)	(0.0)	(14.3)	(0.0)	(0.0)

※下段の()カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

【考察】

「横須賀市に訪れた回数」は「5回以上」が58.5%と最も多く、3回以上まで含めると78.3%となり、転入した人は訪問回数が多い傾向にある。

また、訪問回数1回の割合が増える（前回3.5%→今回13.2%）など減少傾向もみられる。アフターコロナになり、観光・レジャーの選択肢が増えたことで、横須賀への訪問が減少した可能性も考えられる。

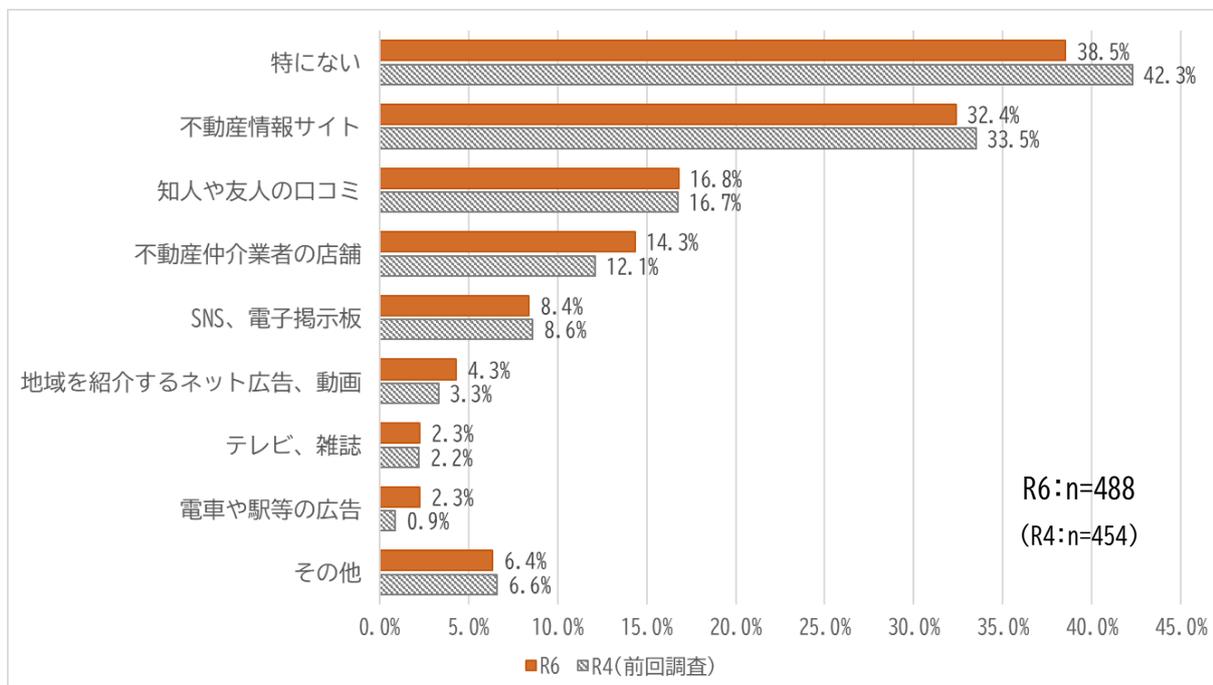
一方、子どもがいる世帯は、訪問回数が多い傾向にあることから、子育て世帯にとって横須賀には観光や買い物のスポットが整っていると認識されているように思われる。

横須賀と接触する機会を2、3回と増やすことが、転入を促すことにつながると考えられるので、さらに市外の人を引き付けられるような観光施策等を実施していくことが重要だと考えられる。

(6) 横須賀市への転入の選択の際に参考にした情報源（複数回答可）【問6】

転入の選択の際に参考にした情報源は、図表9のように「特にない」38.5%（188件）、「不動産情報サイト」32.4%（158件）、「知人や友人の口コミ」16.8%（82件）の順に多かった。

図表9：横須賀市への転入の選択の際に参考にした情報源



○前回調査と比べて「特にない」の回答が若干減少したことを除いて、全体的な傾向は変わらない

属性別の特徴としては、以下の通りである。

■図表9-1：年代別

- ・「特にない」を除くと、10～60歳代まで「不動産情報サイト」の回答が多い傾向にある
- ・どの年代も、「知人や友人の口コミ」は約10～20%、「SNS、電子掲示板」は約10%の回答があり、情報源として一定の役割を担っている

	n	特にない	不動産情報サイト	知人や友人の口コミ	不動産仲介業者の店舗	SNS、電子掲示板	ネット広告、動画	テレビ、雑誌	電車や駅等の広告	その他
全体	488	38.5	32.4	16.8	14.3	8.4	4.3	2.3	2.3	6.4
	(454)	(42.3)	(33.5)	(16.7)	(12.1)	(8.6)	(3.3)	(2.2)	(0.9)	(6.6)
10・20歳代	86	54.7	19.8	18.6	10.5	8.1	0.0	1.2	3.5	3.5
	(85)	(54.1)	(22.4)	(15.3)	(10.6)	(3.5)	(1.2)	(1.2)	(0.0)	(7.1)
30歳代	100	36.0	28.0	16.0	18.0	9.0	6.0	2.0	3.0	8.0
	(104)	(52.9)	(26.0)	(18.3)	(9.6)	(9.6)	(1.0)	(2.9)	(0.0)	(4.8)
40歳代	82	40.2	37.8	19.5	12.2	9.8	1.2	0.0	2.4	4.9
	(88)	(38.6)	(33.0)	(13.6)	(12.5)	(18.2)	(3.4)	(2.3)	(0.0)	(0.0)
50歳代	110	34.5	40.9	11.8	11.8	6.4	7.3	3.6	1.8	5.5
	(81)	(35.8)	(40.7)	(14.8)	(14.8)	(8.6)	(6.2)	(2.5)	(2.5)	(6.2)
60歳代	58	29.3	44.8	13.8	19.0	10.3	10.3	3.4	0.0	5.2
	(57)	(22.8)	(56.1)	(21.1)	(15.8)	(5.3)	(5.3)	(1.8)	(1.8)	(7.0)
70歳以上	63	27.0	17.5	20.6	14.3	6.3	0.0	3.2	1.6	11.1
	(46)	(30.4)	(23.9)	(17.4)	(4.3)	(0.0)	(4.3)	(2.2)	(2.2)	(21.7)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表9-2：子どもの年代別

- ・前回調査と比べて、「特にない」の回答が減少している
- ・乳幼児のいる世帯で、不動産仲介業者の店舗や口コミの回答が増えている

	n	特にない	不動産情報サイト	知人や友人の口コミ	不動産仲介業者の店舗	SNS、電子掲示板	ネット広告、動画	テレビ、雑誌	電車や駅等の広告	その他
全体	488	38.5	32.4	16.8	14.3	8.4	4.3	2.3	2.3	6.4
	(454)	(42.3)	(33.5)	(16.7)	(12.1)	(8.6)	(3.3)	(2.2)	(0.9)	(6.6)
乳幼児 (就学前まで)	44	34.1	13.6	25.0	20.5	11.4	0.0	2.3	4.5	0.0
	(51)	(43.1)	(33.3)	(9.8)	(13.7)	(23.5)	(2.0)	(0.0)	(0.0)	(7.8)
小学生	22	22.7	18.2	4.5	18.2	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	(22)	(36.4)	(36.4)	(13.6)	(18.2)	(36.4)	(9.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
中・高・大	28	28.6	10.7	7.1	3.6	3.6	3.6	0.0	3.6	3.6
	(21)	(47.6)	(23.8)	(9.5)	(9.5)	(14.3)	(4.8)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
社会人・ アルバイト等	27	29.6	29.6	0.0	3.7	3.7	3.7	3.7	0.0	7.4
	(28)	(57.1)	(21.4)	(10.7)	(3.6)	(3.6)	(0.0)	(0.0)	(3.6)	(7.1)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

【考察】

全体では「特にない」が多いが、「不動産情報サイト」での情報収集も多く、特に40～60歳代が多い傾向にある。ただ、前回調査と比較して、情報を得る手段には、大きな変化は見られなかった。

一方、割合は多いとは必ずしも言えないが、前回調査時より「不動産仲介業者の店舗」の回答が増えている。アフターコロナになり、「足を使った」情報収集も増えてきていると思われる。

年齢別にみると、60歳代でSNSやネット広告、動画による情報収集が増えるなど、情報源も多様になってきていることが見受けられる。

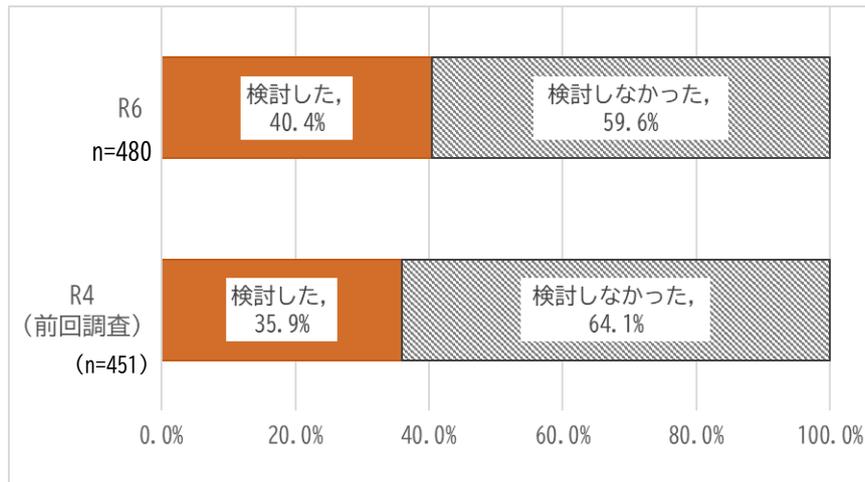
また子どものいる世帯では、「特にない」の回答が、前回調査と比べて減少していることから、転入前に住むまちや住宅の情報を、より積極的に入手しようとしていたことが推察される。

(7) 転居にあたり、横須賀市以外の市区町村を検討したか【問7】

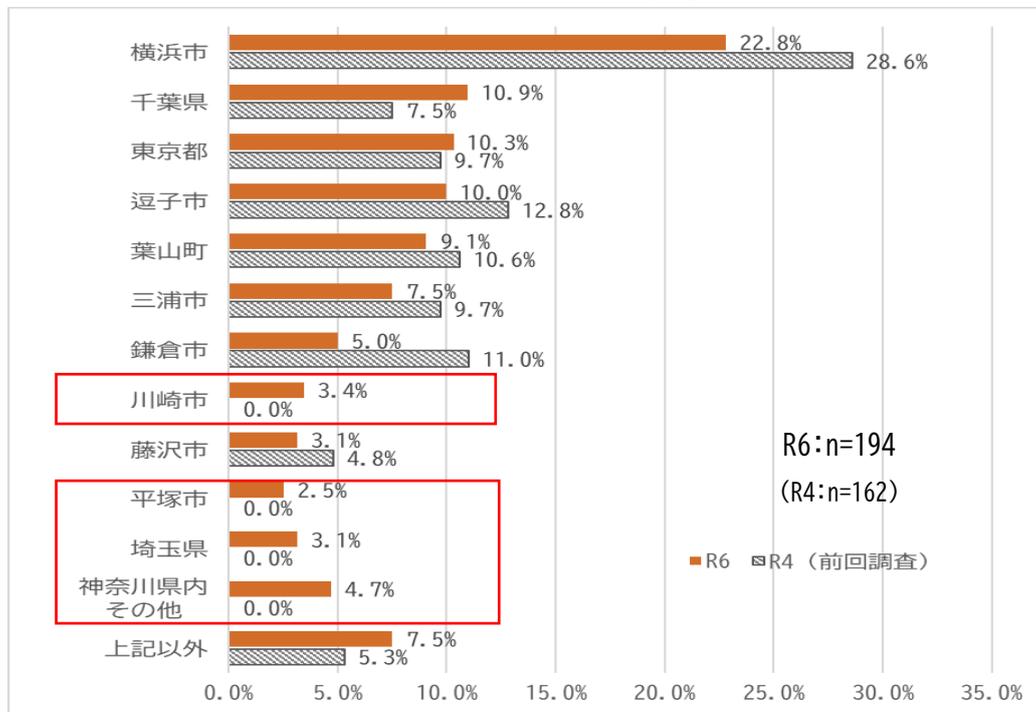
「転居にあたり、横須賀市以外を検討したか」は、図表 10 のとおり「他の市区町村も検討した」が 40.4% (194 人)、「横須賀市以外は検討しなかった」が 59.6% (286 件) となった。前回調査と比べ、「検討した」の割合が 4.5 ポイント増えている。

検討した市区町村は、図表 10-1 のように「横浜市」22.8% (73 件)、「千葉県」10.9% (35 件)、「東京都」10.3% (33 件)、「逗子市」10.0% (32 件) の順が多かった。

図表 10：転居にあたり、横須賀市以外の市区町村を検討したか



図表 10-1：検討した市区町村



- 前回調査と比べて、「検討した」の回答が増えている
- 検討した市区町村として、前回同様、横浜市が最も多いが、逗子市、葉山町、三浦市、鎌倉市なども含め近隣市町が減り、前回調査時には回答がなかった川崎市、平塚市、県内他市町、埼玉県などが挙げられた

属性別の特徴としては、以下の通りである。

■図表 10-2：居住地別

- ・前回調査と比べて、本庁、追浜地域で、「検討した」の回答割合の増加が目立つ

(%)

	n	他の市区町村も 検討した	横須賀市以外 検討しなかった
全体	480 (451)	40.4 (35.9)	59.6 (64.1)
本庁	109 (114)	46.2 (29.8)	53.8 (69.3)
追浜	38 (32)	40.5 (28.1)	59.5 (71.9)
田浦	32 (31)	20.7 (16.1)	79.3 (80.6)
逸見	12 (10)	44.4 (40.0)	55.6 (50.0)
衣笠	53 (41)	32.7 (31.7)	67.3 (58.5)
大津	35 (30)	41.2 (46.7)	58.8 (53.3)
浦賀	47 (29)	40.4 (34.5)	59.6 (65.5)
久里浜	81 (69)	33.3 (31.9)	66.7 (63.8)
北下浦	36 (41)	50.0 (48.8)	50.0 (48.8)
西	55 (64)	50.0 (46.9)	50.0 (50.0)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表 10-3：年代別

- ・前回調査と比べると、特に10・20歳代と50歳代で「検討した」の回答割合が増加している

(%)

	n	他の市区町村も 検討した	横須賀市以外 検討しなかった
全体	480 (451)	40.4 (35.9)	59.6 (64.1)
10・20歳代	86 (85)	28.2 (10.6)	71.8 (87.1)
30歳代	100 (104)	36.0 (29.8)	62.0 (66.3)
40歳代	82 (88)	41.8 (48.9)	58.2 (48.9)
50歳代	110 (81)	52.8 (39.5)	47.2 (59.3)
60歳代	58 (57)	43.4 (57.9)	56.6 (38.6)
70歳以上	63 (46)	36.8 (28.3)	63.2 (67.4)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表 10-4：世帯構成

・前回調査と比べて、単身以外の世帯で、「検討した」の回答が増えている (%)

	n	他の市区町村 も検討した	横須賀市以外 検討しなかった
全体	480 (451)	40.4 (35.9)	59.6 (64.1)
単身	219 (187)	32.9 (36.4)	67.1 (61.0)
夫婦のみ (事実婚を含む)	139 (122)	50.0 (41.8)	50.0 (55.7)
家族二世帯 (親と子)	110 (115)	42.5 (33.9)	57.5 (62.6)
その他	31 (38)	42.9 (7.9)	57.1 (89.5)

※下段の () カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

■図表 10-5：子どもの年代別

・前回調査と比べて、子どもの年代が「小学生」、「社会人・アルバイト」の世帯で、「検討した」の回答が増えている (%)

	n	他の市区町村 も検討した	横須賀市以外 検討しなかった
全体	480 (451)	40.4 (35.9)	59.6 (64.1)
乳幼児(就学前まで)	35 (51)	40.0 (39.2)	60.0 (54.9)
小学生	11 (22)	60.0 (45.5)	40.0 (54.5)
中・高・大	15 (21)	53.3 (57.1)	40.0 (42.9)
社会人・アルバイト等	20 (28)	42.1 (25.0)	57.9 (71.4)

※下段の () カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

【考察】

「横須賀市以外は検討しなかった」との回答が約6割を占めているが、前回調査と比べると「横須賀市以外も検討した」が若干増えている。

前回調査では、検討した市町として、近隣市町が多かったが、今回の結果では、川崎市や平塚市などの県内他自治体や、埼玉県、千葉県などさまざまな場所が挙げられ、移住先も幅広い選択肢のなかから検討されていることが推察される。

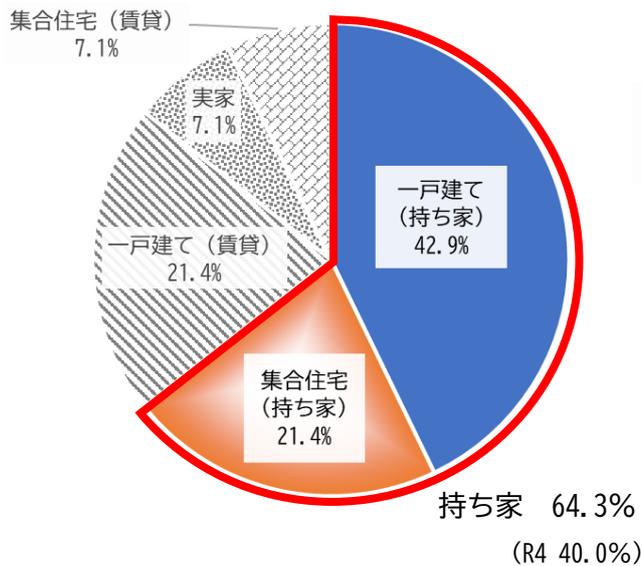
(8) 転入前・後における住まいの形態【問8・問9】

転入前後の住まいの形態をみると、転入前（東京23区）は一戸建ての賃貸物件に住んでいた世帯の6割以上が、横須賀市に転入後は持ち家に居住している。また、23区で集合住宅の賃貸物件に住んでいた世帯も、3割超が転入後は持ち家に居住している。

また、23区で持ち家に住んでいた世帯は約6～7割が、転入後も持ち家に居住している。

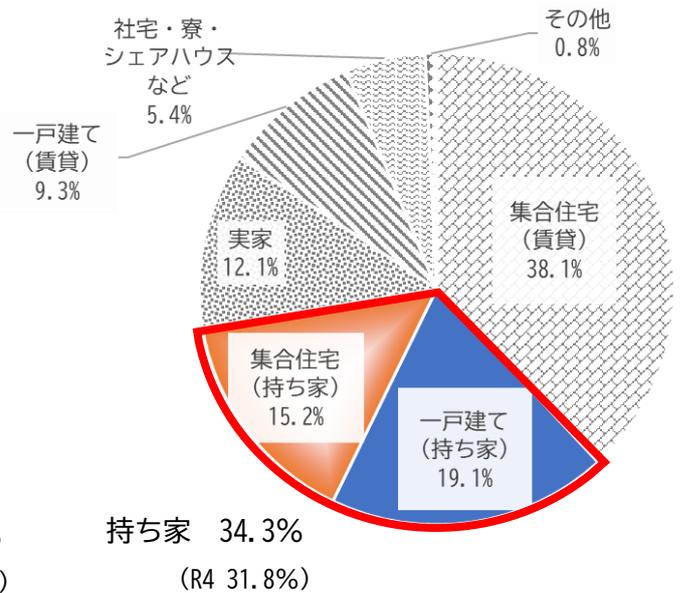
■図表 11-1：

転入前は一戸建て（賃貸）に居住していた方の
転入後の居住形態



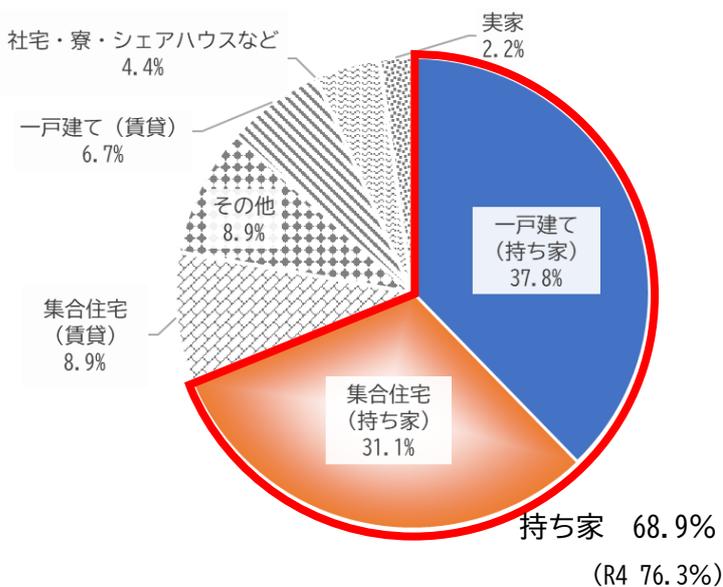
■図表 11-2：

転入前は集合住宅（賃貸）に居住していた方の
転入後の居住形態



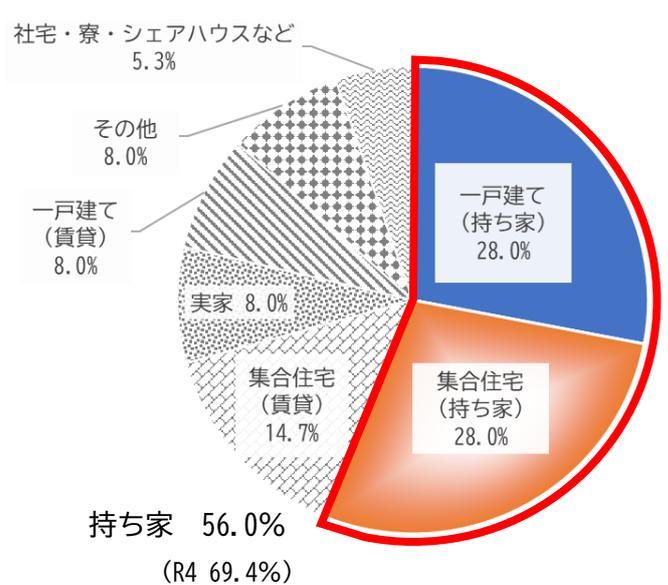
■図表 11-3：

転入前は一戸建て（持ち家）に居住していた方の
転入後の居住形態



■図表 11-4：

転入前は集合住宅（持ち家）に居住していた方の
転入後の居住形態



○転入前の東京23区で、賃貸、持ち家に住んでいた世帯の多くが、横須賀市へ転入後は持ち家に居住している傾向がある

属性別の主な特徴としては、以下の通りである。

横須賀市へ転入後の住まいの形態（属性別）

■図表 11-5：居住地別

- ・前回調査と比較して、転入後、衣笠、大津、久里浜地域では集合住宅（持ち家）を、浦賀、久里浜、北下浦地域では一戸建て（持ち家）を、購入した人が増えた

(%)

	n	実家	一戸建て (持ち家)	マンション等の 集合住宅 (持ち家)	一戸建て (賃貸)	マンション等の 集合住宅 (賃貸)	社宅・寮・ シェアハウス など	その他
本庁	109 (114)	8.3 (8.8)	18.3 (11.4)	19.3 (19.3)	9.2 (14.9)	40.4 (39.5)	2.8 (4.4)	0.9 (1.8)
追浜	38 (32)	13.2 (15.6)	15.8 (28.1)	21.1 (31.3)	7.9 (3.1)	21.1 (15.6)	21.1 (0.0)	0.0 (6.3)
田浦	32 (31)	9.4 (12.9)	9.4 (16.1)	6.3 (6.5)	15.6 (12.9)	18.8 (19.4)	34.4 (29.0)	6.3 (3.2)
逸見	12 (10)	0.0 (10.0)	0.0 (20.0)	33.3 (50.0)	0.0 (10.0)	33.3 (10.0)	8.3 (0.0)	16.7 (0.0)
衣笠	53 (41)	9.4 (17.1)	22.6 (29.3)	20.8 (12.2)	5.7 (9.8)	32.1 (24.4)	5.7 (4.9)	1.9 (2.4)
大津	35 (30)	11.4 (10.0)	20.0 (33.3)	25.7 (6.7)	0.0 (3.3)	25.7 (43.3)	17.1 (3.3)	0.0 (0.0)
浦賀	47 (29)	10.6 (20.7)	34.0 (20.7)	10.6 (20.7)	6.4 (3.4)	31.9 (27.6)	2.1 (0.0)	4.3 (6.9)
久里浜	81 (69)	6.2 (10.1)	25.9 (18.8)	14.8 (11.6)	3.7 (4.3)	39.5 (42.0)	6.2 (11.6)	2.5 (1.4)
北下浦	36 (41)	8.3 (7.3)	22.2 (17.1)	19.4 (19.5)	5.6 (4.9)	36.1 (39.0)	5.6 (4.9)	2.8 (4.9)
西	55 (64)	20.0 (10.9)	27.3 (32.8)	10.9 (20.3)	20.0 (9.4)	10.9 (18.8)	7.3 (4.7)	3.6 (3.1)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表 11-6：年代別

- ・前回調査同様、10・20歳代をはじめ、若い世代は賃貸、特に集合住宅（賃貸）の割合が高い傾向にあり、年齢が高くなるにつれて、持ち家（一戸建て、集合住宅の計）の割合が高い傾向にある

(%)

	n	実家	一戸建て (持ち家)	マンション等の 集合住宅 (持ち家)	一戸建て (賃貸)	マンション等の 集合住宅 (賃貸)	社宅・寮・ シェアハウス など	その他
全体	494 (462)	10.1 (11.5)	21.8 (21.6)	17.1 (17.5)	8.1 (8.7)	31.0 (31.4)	9.1 (6.5)	2.8 (2.8)
10・20歳代	86 (85)	24.4 (24.7)	5.8 (10.6)	3.5 (1.2)	5.8 (10.6)	47.7 (40.0)	12.8 (12.9)	0.0 (0.0)
30歳代	100 (104)	14.0 (16.3)	18.0 (17.3)	14.0 (10.6)	5.0 (9.6)	40.0 (37.5)	8.0 (4.8)	1.0 (3.8)
40歳代	80 (88)	4.9 (6.8)	23.2 (35.2)	11.0 (14.8)	11.0 (6.8)	36.6 (29.5)	11.0 (5.7)	0.0 (1.1)
50歳代	110 (81)	6.4 (6.2)	27.3 (22.2)	20.9 (23.5)	6.4 (8.6)	23.6 (28.4)	13.6 (9.9)	1.8 (1.2)
60歳代	57 (57)	6.9 (5.3)	32.8 (24.6)	31.0 (38.6)	13.8 (5.3)	8.6 (22.8)	1.7 (1.8)	3.4 (1.8)
70歳以上	62 (46)	0.0 (2.2)	27.0 (19.6)	28.6 (32.6)	9.5 (10.9)	19.0 (19.6)	0.0 (0.0)	14.3 (13.0)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表 11-7：子どもの年代別

- ・母数が少ないが、前回調査と比べて、小学生までの子どもがいる世帯は、一戸建て、集合住宅ともに賃貸の回答割合が増えている
- ・また、前回調査と同様、子どもの年代に合わせて、乳幼児や小学生では賃貸が多く、中学生以上になると、賃貸から持ち家の回答割合が増える傾向にある

(%)

	n	実家	一戸建て (持ち家)	マンション等の 集合住宅 (持ち家)	一戸建て (賃貸)	マンション等の 集合住宅 (賃貸)	社宅・寮・ シェアハウス など	その他
全体	494 (462)	10.1 (11.5)	21.8 (21.6)	8.1 (8.7)	17.1 (17.5)	31.0 (31.4)	9.1 (6.5)	2.8 (2.8)
乳幼児(就学 前まで)	35 (51)	5.7 (5.9)	37.1 (41.2)	14.3 (13.7)	8.6 (5.9)	31.4 (29.4)	2.9 (3.9)	0.0 (0.0)
小学生	11 (22)	9.1 (4.5)	36.4 (54.5)	9.1 (18.2)	27.3 (4.5)	18.2 (9.1)	0.0 (9.1)	0.0 (0.0)
中・高・大	15 (21)	13.3 (19.0)	40.0 (42.9)	40.0 (19.0)	0.0 (4.8)	6.7 (4.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
社会人・ アルバイト等	20 (28)	20.0 (28.6)	25.0 (39.3)	30.0 (10.7)	5.0 (7.1)	15.0 (10.7)	0.0 (0.0)	5.0 (3.6)

※下段の()カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

【考察】

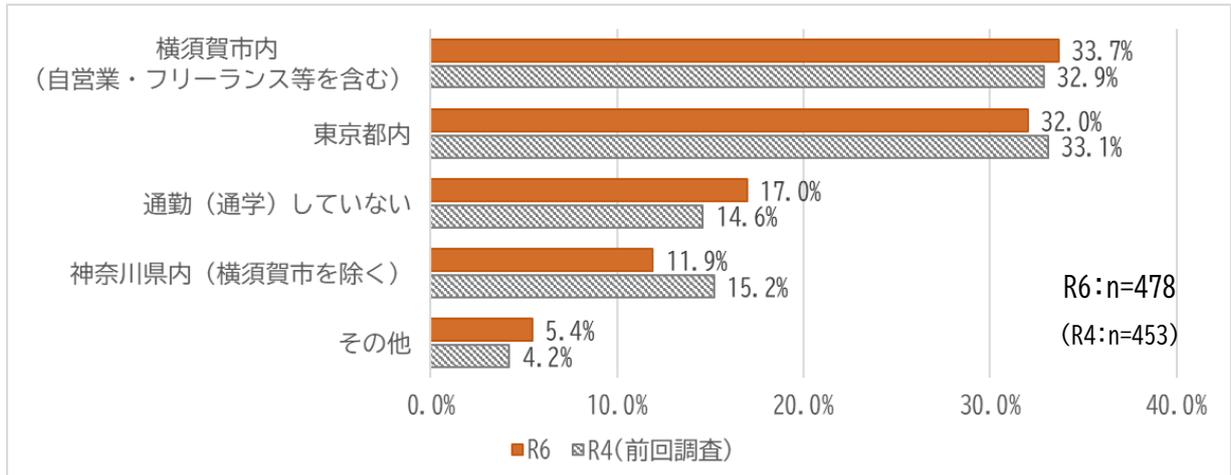
転入後の居住形態を見ると、前回調査同様、横須賀市への転入する際、持ち家を購入する傾向がある。住宅が供給されるタイミングもあるが、居住地別に見ると、今回の調査では、浦賀、久里浜、北下浦では一戸建て、衣笠、大津、久里浜地域では集合住宅の持ち家の割合が高くなった。

近年、都心で不動産価格が高騰するなか、横須賀の不動産が、比較的手ごろであることが、転入のタイミングでの住宅購入に影響していると推測される。

(9) 勤務先（通学先）【問 10】

勤務先（通学先）は、図表 12 で示すように「横須賀市内（自営業、フリーランス等を含む）」33.7%（161 件）と「東京都内」32.0%（153 件）が多く、次いで「通勤（通学）していない」17.0%（81 件）、「神奈川県内（横須賀市を除く）」11.9%（57 件）となっている。

図表 12：勤務先（通学先）



○前回調査と比べて、全体的な傾向は変わらない

属性別の特徴としては、以下の通りである。

■図表 12-1：居住地別

- ・今回の調査では、どの地域も「横須賀市内」と「東京都内」で約5割を超えている。
- ・追浜、衣笠、浦賀、久里浜、西地域で、「東京都内」と回答した人が多い

(%)

	n	横須賀市内 (自営業・フリーランス等を含む)	東京都内	通勤(通学) していない	神奈川県内 (横須賀市を除く)	その他
全体	478 (453)	33.7 (33.1)	32.0 (32.9)	16.9 (15.2)	11.9 (14.6)	5.4 (4.2)
本庁	109 (114)	38.1 (29.8)	28.6 (38.6)	17.1 (8.8)	12.4 (17.5)	3.8 (4.4)
追浜	38 (32)	26.3 (43.8)	31.6 (21.9)	23.7 (12.5)	13.2 (21.9)	5.3 (0.0)
田浦	32 (31)	48.4 (19.4)	22.6 (41.9)	9.7 (19.4)	19.4 (12.9)	0.0 (6.5)
逸見	12 (10)	33.3 (30.0)	25.0 (20.0)	16.7 (30.0)	0.0 (20.0)	25.0 (0.0)
衣笠	53 (41)	25.0 (36.6)	36.5 (26.8)	13.5 (14.6)	17.3 (14.6)	7.7 (2.4)
大津	35 (30)	41.2 (56.7)	29.4 (30.0)	14.7 (0.0)	8.8 (6.7)	5.9 (6.7)
浦賀	47 (29)	37.0 (34.5)	45.7 (24.1)	10.9 (27.6)	6.5 (10.3)	0.0 (0.0)
久里浜	81 (69)	31.9 (29.0)	33.3 (40.6)	16.7 (21.7)	9.7 (4.3)	8.3 (1.4)
北下浦	36 (41)	27.3 (26.8)	24.2 (26.8)	21.2 (19.5)	18.2 (14.6)	9.1 (9.8)
西	55 (64)	27.8 (29.7)	35.2 (25.0)	24.1 (14.1)	9.3 (20.3)	3.7 (6.3)

※下段の() カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

■図表 12-2：年代別

- ・40歳代までは、「横須賀市内」の回答が多く、特に40歳代までは、前回調査と比べて増えている
- ・50~60歳代は、「東京都内」の回答が多く、前回調査と比べても増加している

(%)

	n	横須賀市内 (自営業・フリーランス等を含む)	東京都内	通勤(通学) していない	神奈川県内 (横須賀市を除く)	その他
全体	478 (453)	33.7 (33.1)	32.0 (32.9)	16.9 (15.2)	11.9 (14.6)	5.4 (4.2)
10・20歳代	86 (85)	45.3 (24.7)	32.6 (49.4)	4.7 (22.4)	14.0 (2.4)	3.5 (0.0)
30歳代	100 (104)	42.0 (36.5)	30.0 (32.7)	9.0 (17.3)	14.0 (12.5)	5.0 (1.0)
40歳代	82 (88)	40.0 (37.5)	22.5 (36.4)	11.3 (15.9)	21.3 (8.0)	5.0 (2.3)
50歳代	110 (81)	33.0 (45.7)	43.1 (32.1)	11.0 (9.9)	10.1 (9.9)	2.8 (2.5)
60歳代	58 (57)	14.5 (28.1)	38.2 (15.8)	36.4 (14.0)	5.5 (28.1)	5.5 (10.5)
70歳以上	63 (46)	6.4 (10.9)	19.1 (10.9)	57.4 (2.2)	0.0 (43.5)	17.0 (17.4)

※下段の() カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

■図表 12-3：世帯構成

・単身世帯を除き「東京都内」が多く、前回調査と比べて増えている

(%)

	n	横須賀市内 (自営業・フリーランス等を含む)	東京都内	通勤(通学) していない	神奈川県内 (横須賀市を除く)	その他
全体	478 (453)	33.7 (33.1)	32.0 (32.9)	16.9 (15.2)	11.9 (14.6)	5.4 (4.2)
単身	219 (187)	44.8 (24.1)	20.5 (42.8)	16.2 (13.4)	13.3 (15.5)	5.2 (2.1)
夫婦のみ(事実婚を含む)	139 (122)	24.2 (38.5)	37.9 (26.2)	22.0 (9.8)	11.4 (14.8)	4.5 (8.2)
家族二世代(親と子)	110 (115)	24.8 (35.7)	47.6 (26.1)	12.4 (19.1)	8.6 (13.9)	6.7 (3.5)
その他	31 (38)	26.7 (44.7)	33.3 (15.8)	16.7 (26.3)	16.7 (7.9)	6.7 (2.6)

※下段の() カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

■図表 12-4：子どもの年代別

・小学生のいる世帯を除き、都内が多く、前回調査と比べて増えている

(%)

	n	横須賀市内 (自営業・フリーランス等を含む)	東京都内	通勤(通学) していない	神奈川県内 (横須賀市を除く)	その他
全体	478 (453)	33.7 (33.1)	32.0 (32.9)	16.9 (15.2)	11.9 (14.6)	5.4 (4.2)
乳幼児(就学前まで)	44 (51)	31.4 (49.0)	51.4 (21.6)	2.9 (15.7)	8.6 (11.8)	5.7 (2.0)
小学生	22 (22)	20.0 (27.3)	20.0 (31.8)	30.0 (27.3)	20.0 (9.1)	10.0 (4.5)
中・高・大	28 (21)	13.3 (38.1)	66.7 (28.6)	0.0 (14.3)	20.0 (4.8)	0.0 (0.0)
社会人・アルバイト等	27 (28)	30.0 (35.7)	45.0 (25.0)	15.0 (3.6)	10.0 (25.0)	0.0 (3.6)

※下段の() カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

【考察】

勤務先(通学先)は「東京都内」と「横須賀市内」がともに3割超で高い。アンケート対象者が東京からの転入者であるため、「東京都内」の比率が高いと推察される。

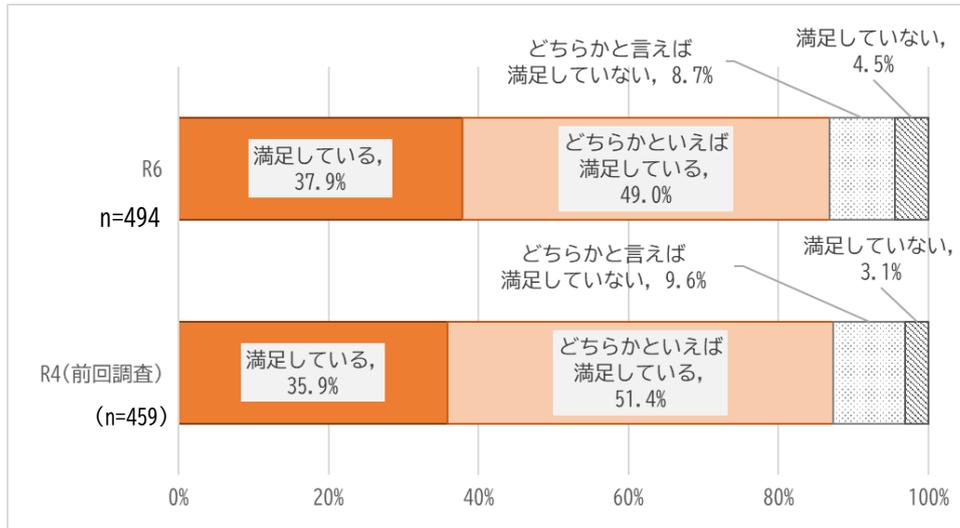
居住地別に見ると追浜、衣笠、久里浜、浦賀、西地域で「東京都内」の比率が高い。横須賀の北部で比較的都内に近い追浜地域、あるいは衣笠や逸見ではJRの利用、浦賀では京急線の始発利用など交通利便性の良い地域が転入者に選ばれている可能性が考えられる。また西地域では、テレワークや在宅勤務をしている人が移住してきていると思われる。

また単身世帯を除き、都内に通勤している人が多く、転入前の仕事を変えずに転入してきていると推察される。

(10) 横須賀市における全体的な生活の満足度【問 11】

横須賀市における全体的な生活の満足度は、図表 13 のように「満足している」が 37.9% (187 件)、「どちらかといえば満足している」49.0% (242 件) で、これらを合わせて「満足」の回答は 86.9% (429 件) となっている。

図表 13：横須賀市における全体的な生活の満足度



○前回調査と比べて、満足度はほぼ変わらない

属性別の特徴としては、以下の通りである。

■図表 13-1：居住地別

- ・今回調査で、すべての地域で「満足」とした回答（「満足している」と「どちらかといえば満足している」の計）は約8割にのぼり、特に逸見、浦賀地域では9割を超えている
- ・前回調査と比べて、逸見、衣笠、大津、浦賀、西地域の満足度が上がっている

(%)

	n	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない
全体	494 (459)	37.9 (35.9)	49.0 (51.4)	8.7 (3.1)	4.5 (9.6)
本庁	109 (114)	45.3 (36.0)	44.3 (54.4)	5.7 (3.5)	4.7 (6.1)
追浜	38 (32)	36.8 (25.0)	44.7 (62.5)	15.8 (0.0)	2.6 (12.5)
田浦	32 (31)	34.4 (29.0)	43.8 (64.5)	15.6 (0.0)	6.3 (6.5)
逸見	12 (10)	36.4 (30.0)	54.5 (50.0)	0.0 (0.0)	9.1 (10.0)
衣笠	53 (41)	36.5 (31.7)	50.0 (48.8)	9.6 (4.9)	3.8 (12.2)
大津	35 (30)	31.4 (33.3)	57.1 (50.0)	8.6 (6.7)	2.9 (10.0)
浦賀	47 (29)	40.4 (48.3)	53.2 (41.4)	4.3 (0.0)	2.1 (10.3)
久里浜	81 (69)	33.8 (43.5)	50.0 (46.4)	12.5 (1.4)	3.8 (8.7)
北下浦	36 (41)	27.8 (46.3)	58.3 (41.5)	5.6 (2.4)	8.3 (7.3)
西	55 (64)	41.8 (28.1)	45.5 (50.0)	7.3 (4.7)	5.5 (15.6)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表 13-2：年代別

- ・全年代で「満足」の回答が8割を超えている
- ・前回と比較して「満足」との回答は、40～50歳代で減少しているものの、おおむね増加傾向で、特に60歳代は9割を超えている

(%)

	n	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない
全体	494 (459)	37.9 (35.9)	49.0 (51.4)	8.7 (3.1)	4.5 (9.6)
10・20歳代	86 (85)	40.7 (34.1)	47.7 (51.8)	9.3 (1.2)	2.3 (12.9)
30歳代	100 (104)	39.4 (29.8)	47.5 (55.8)	7.1 (5.8)	6.1 (8.7)
40歳代	82 (88)	40.7 (35.2)	45.7 (52.3)	9.9 (3.4)	3.7 (9.1)
50歳代	110 (81)	33.9 (38.3)	48.6 (49.4)	12.8 (2.5)	4.6 (9.9)
60歳代	58 (57)	40.4 (36.8)	52.6 (49.1)	3.5 (1.8)	3.5 (8.8)
70歳以上	63 (46)	32.8 (45.7)	54.1 (41.3)	6.6 (2.2)	6.6 (6.5)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表 13-3：世帯構成

・すべての世帯構成で満足度が8割を超えており、前回調査と大きな変化はない (%)

	n	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない
全体	494 (459)	37.9 (35.9)	49.0 (51.4)	8.7 (3.1)	4.5 (9.6)
単身	219 (187)	38.8 (35.3)	47.0 (48.7)	8.2 (2.7)	4.1 (11.8)
夫婦のみ（事実婚を含む）	139 (122)	39.9 (43.4)	47.8 (48.4)	8.7 (0.0)	3.6 (7.4)
家族二世代（親と子）	110 (115)	37.3 (30.4)	48.2 (56.5)	10.0 (6.1)	4.5 (7.0)
その他	31 (38)	20.0 (28.9)	63.3 (52.6)	6.7 (5.3)	10.0 (13.2)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表 13-4：子どもの年代別

・すべての子ども年代で「満足」の回答が8割以上となっている (%)

	n	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない
全体	494 (459)	37.9 (35.9)	49.0 (51.4)	8.7 (3.1)	4.5 (9.6)
乳幼児（就学前まで）	35 (51)	42.9 (31.4)	37.1 (56.9)	11.4 (7.8)	8.6 (3.9)
小学生	11 (22)	45.5 (31.8)	45.5 (68.2)	9.1 (0.0)	0.0 (0.0)
中・高・大	15 (21)	26.7 (42.9)	60.0 (38.1)	13.3 (0.0)	0.0 (9.5)
社会人・アルバイト等	20 (28)	45.0 (28.6)	45.0 (50.0)	10.0 (3.6)	0.0 (17.9)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

【考察】

横須賀市における生活の満足度は、86.9%と多くの方が「満足」と回答している。

前回調査との比較では大きな変化はないが、年齢別、世帯構成別では、すべての属性で8割を超える方が「満足」との回答している。

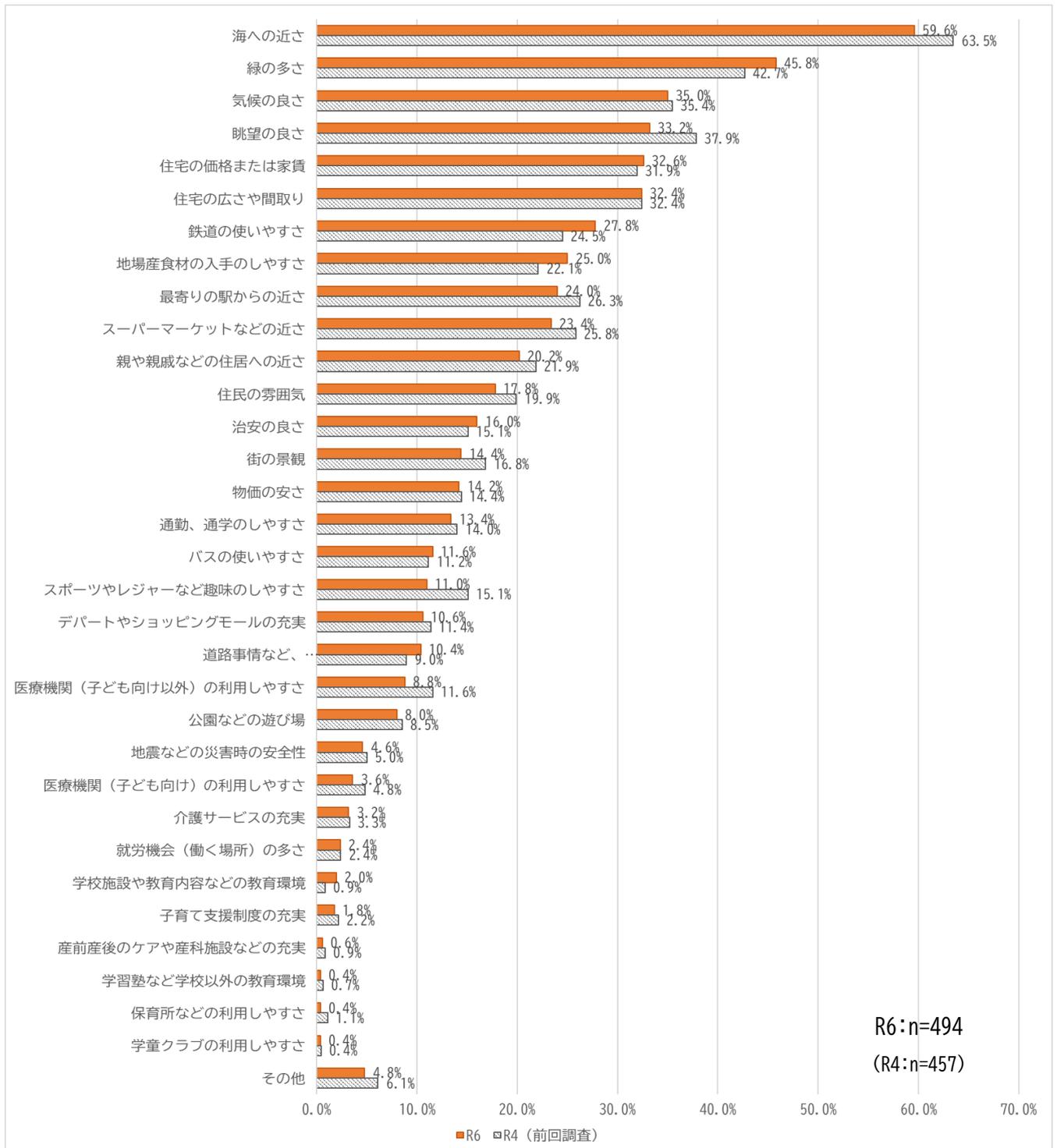
地域別では、ほとんどの地域で「満足」の回答が8割を上回り、逸見、衣笠、大津、浦賀、西の地域で、「満足」の回答の増加が目立つ。

東京 23 区から転入してきた方に横須賀での生活が、地域や転入者の年代、世帯構成などを問わず、おおむね評価されていると考えられる。

(10-2) 横須賀市に住んで、よかったと思うこと（複数回答可）【問 11-2】

横須賀市に住んで、よかったと思うことは、図表 14 のとおり「海への近さ」が 59.6%（298 件）で最も多く、次いで「緑の多さ」45.8%（229 件）、「気候の良さ」35.0%（175 件）、「眺望の良さ」33.2%（166 件）、「住宅の価格または家賃」32.6%（163 件）の順となっている。

図表 14：横須賀市に住んで、よかったと思うこと



○前回調査と比べて、全体的な傾向は変わらない

属性別の特徴としては、以下の通りである。

■図表 14-1：居住地別

- ・多くの地域で「海への近さ」、「緑の多さ」の満足度が1番または2番目に高くなっている。特に浦賀、北下浦、西地域で満足度が高い
- ・前回調査と比較して、本庁、追浜、衣笠、浦賀地域で「住宅の価格または家賃」、「住宅の広さや間取り」の回答が増えている

(%)

	n	海への近さ	緑の多さ	気候の良さ	眺望の良さ	住宅の価格 または家賃	住宅の広さや 間取り	最寄りの駅 からの近さ	スーパーなど の近さ
全体	494 (457)	60.3 (63.5)	46.4 (42.7)	35.4 (35.4)	33.6 (37.9)	33.0 (31.9)	32.8 (32.4)	24.3 (26.3)	23.7 (25.8)
本庁	109 (114)	56.9 (61.4)	42.2 (30.7)	38.5 (31.6)	39.4 (28.9)	41.3 (35.1)	32.1 (32.5)	43.1 (48.2)	35.8 (43.9)
追浜	38 (32)	50.0 (59.4)	42.1 (59.4)	18.4 (37.5)	18.4 (43.8)	55.3 (21.9)	42.1 (34.4)	26.3 (15.6)	13.2 (28.1)
田浦	32 (31)	53.1 (41.9)	56.3 (51.6)	28.1 (19.4)	31.3 (32.3)	25.0 (29.0)	31.3 (22.6)	9.4 (22.6)	3.1 (12.9)
逸見	12 (10)	66.7 (70.0)	50.0 (60.0)	16.7 (20.0)	33.3 (40.0)	25.0 (70.0)	25.0 (40.0)	33.3 (40.0)	16.7 (10.0)
衣笠	53 (41)	47.2 (51.2)	43.4 (39.0)	35.8 (36.6)	26.4 (29.3)	43.4 (31.7)	41.5 (34.1)	18.9 (17.1)	28.3 (22.0)
大津	35 (30)	62.9 (80.0)	40.0 (43.3)	31.4 (40.0)	31.4 (36.7)	17.1 (30.0)	34.3 (26.7)	37.1 (36.7)	28.6 (16.7)
浦賀	47 (29)	72.3 (62.1)	63.8 (41.4)	57.4 (44.8)	40.4 (51.7)	46.8 (31.0)	36.2 (31.0)	12.8 (3.4)	25.5 (13.8)
久里浜	81 (69)	48.1 (58.0)	32.1 (39.1)	27.2 (36.2)	19.8 (26.1)	19.8 (34.8)	28.4 (34.8)	17.3 (27.5)	25.9 (34.8)
北下浦	36 (41)	80.6 (73.2)	47.2 (46.3)	47.2 (39.0)	41.7 (56.1)	41.7 (46.3)	36.1 (36.6)	33.3 (26.8)	22.2 (17.1)
西	55 (64)	76.4 (73.4)	60.0 (48.4)	34.5 (39.1)	47.3 (51.6)	7.3 (14.1)	20.0 (29.7)	1.8 (0.0)	7.3 (7.8)

※下段の() カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

■図表 14-2：年代別

- ・前回調査と比べて、30歳代、50歳代の「住宅の価格または家賃」、「住宅の広さや間取り」の満足度が増加している

(%)

	n	海への近さ	緑の多さ	気候の良さ	眺望の良さ	住宅の価格 または家賃	住宅の広さや 間取り	最寄りの駅 からの近さ	スーパーなど の近さ
全体	494 (457)	60.3 (63.5)	46.4 (42.7)	35.4 (35.4)	33.6 (37.9)	33.0 (31.9)	32.8 (32.4)	24.3 (26.3)	23.7 (25.8)
10・20歳代	86 (85)	57.0 (50.6)	33.7 (28.2)	24.4 (25.9)	25.6 (29.4)	29.1 (28.2)	18.6 (24.7)	29.1 (23.5)	22.1 (21.2)
30歳代	100 (104)	59.0 (63.5)	47.0 (33.7)	28.0 (27.9)	32.0 (29.8)	44.0 (33.7)	34.0 (32.7)	25.0 (26.9)	27.0 (21.2)
40歳代	82 (88)	51.2 (63.6)	45.1 (47.7)	35.4 (28.4)	28.0 (39.8)	36.6 (42.0)	32.9 (39.8)	22.0 (28.4)	14.6 (26.1)
50歳代	110 (81)	67.3 (72.8)	54.5 (49.4)	38.2 (49.4)	42.7 (48.1)	30.9 (23.5)	37.3 (32.1)	16.4 (29.6)	24.5 (29.6)
60歳代	58 (57)	72.4 (71.9)	53.4 (54.4)	55.2 (47.4)	39.7 (52.6)	29.3 (31.6)	41.4 (35.1)	25.9 (21.1)	20.7 (21.1)
70歳以上	63 (46)	49.2 (50.0)	39.7 (45.7)	36.5 (39.1)	28.6 (26.1)	20.6 (28.3)	31.7 (26.1)	30.2 (23.9)	31.7 (41.3)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表 14-3：世帯構成

・前回調査と比べて、全体的な傾向は変わらない (％)

	n	海への近さ	緑の多さ	気候の良さ	眺望の良さ	住宅の価格 または家賃	住宅の広さや 間取り	最寄りの駅 からの近さ	スーパーなど の近さ
全体	494 (457)	60.3 (63.5)	46.4 (42.7)	35.4 (35.4)	33.6 (37.9)	33.0 (31.9)	32.8 (32.4)	24.3 (26.3)	23.7 (25.8)
単身	219 (187)	53.9 (52.4)	41.6 (41.7)	32.4 (29.4)	30.1 (34.2)	32.0 (39.6)	26.9 (31.0)	22.8 (27.3)	20.1 (24.6)
夫婦のみ（事実 婚を含む）	139 (122)	66.2 (77.0)	52.5 (48.4)	39.6 (43.4)	38.1 (52.5)	37.4 (32.0)	36.0 (42.6)	28.1 (31.1)	27.3 (29.5)
家族二世代 （親と子）	110 (115)	58.1 (63.5)	41.9 (34.8)	35.5 (33.9)	25.8 (29.6)	12.9 (23.5)	35.5 (23.5)	29.0 (22.6)	25.8 (24.3)
その他	31 (38)	58.1 (63.2)	41.9 (44.7)	35.5 (39.5)	25.8 (28.9)	12.9 (15.8)	35.5 (28.9)	29.0 (13.2)	25.8 (21.1)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

■図表 14-4：子どもの年代別

・居住地によっても影響を受けられるが、「海への近さ」、「最寄り駅からの近さ」などで、前回調査と比べ、回答割合の低下が目立つ (％)

	n	海への近さ	緑の多さ	気候の良さ	眺望の良さ	住宅の価格 または家賃	住宅の広さや 間取り	最寄りの駅 からの近さ	スーパーなど の近さ
全体	494 (457)	60.3 (63.5)	46.4 (42.7)	35.4 (35.4)	33.6 (37.9)	33.0 (31.9)	32.8 (32.4)	24.3 (26.3)	23.7 (25.8)
乳幼児（就学前 まで）	44 (51)	47.7 (62.7)	36.4 (43.1)	29.5 (33.3)	20.5 (33.3)	31.8 (37.3)	27.3 (33.3)	22.7 (15.7)	20.5 (21.6)
小学生	22 (22)	22.7 (86.4)	36.4 (54.5)	27.3 (45.5)	9.1 (50.0)	18.2 (18.2)	22.7 (27.3)	4.5 (22.7)	18.2 (40.9)
中・高・大	28 (21)	35.7 (71.4)	17.9 (33.3)	17.9 (33.3)	17.9 (33.3)	17.9 (23.8)	25.0 (28.6)	7.1 (23.8)	7.1 (23.8)
社会人・ アルバイト等	27 (28)	59.3 (64.3)	25.9 (32.1)	22.2 (35.7)	29.6 (35.7)	29.6 (10.7)	25.9 (25.0)	14.8 (14.3)	22.2 (17.9)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

【考察】

上位3項目が「海への近さ」「緑の多さ」「気候の良さ」で、自然環境や気候といった生活環境が高く評価されていることが分かる。

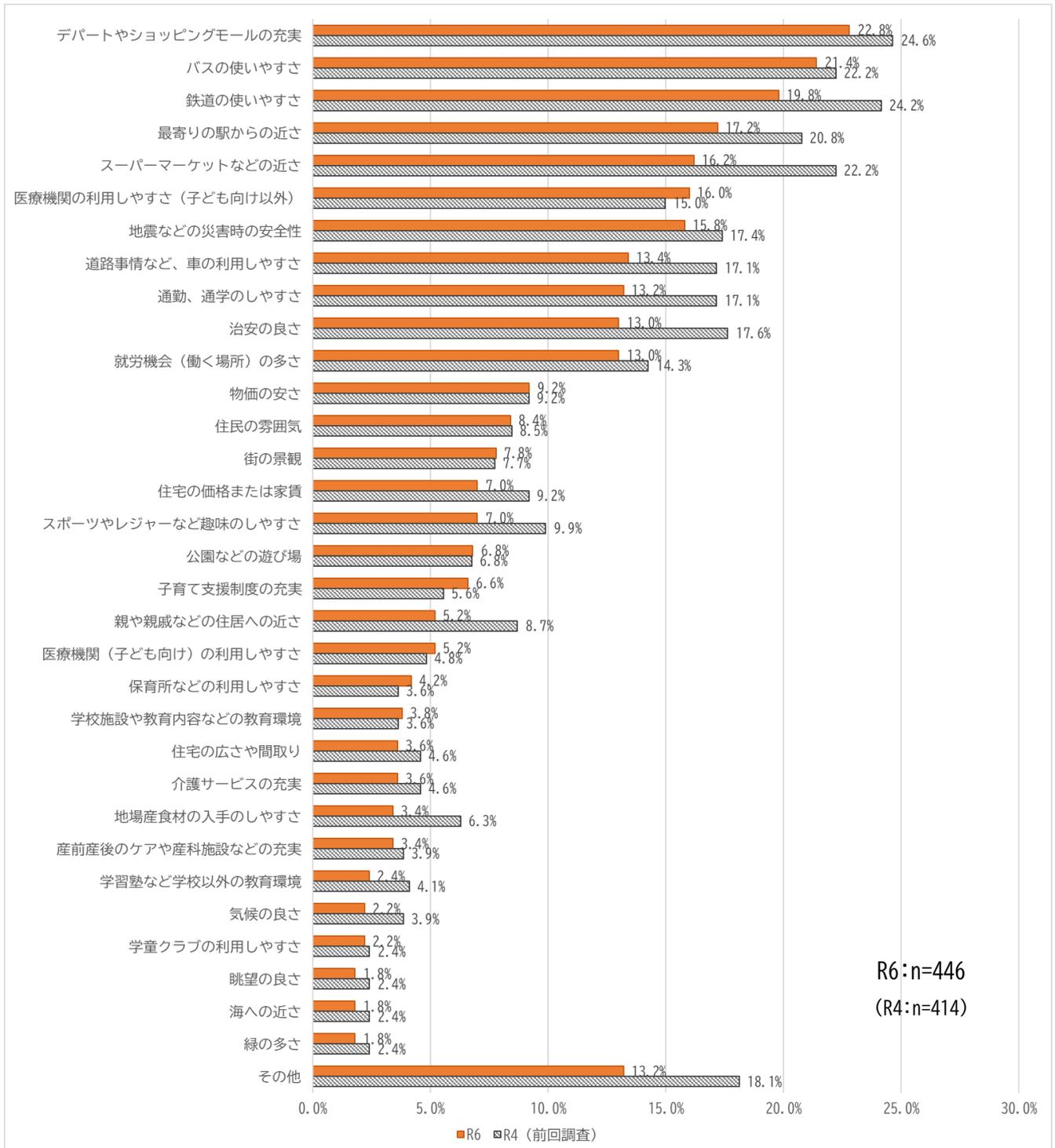
また、「住宅の価格または家賃」、「住宅の広さや間取り」への満足度も、前回同様、3割程度と高い。都心などと比べて不動産価格が比較的手ごろであり、希望する広さ等の住宅を求めやすいことも満足度を高める一因になっていると考えられる。

居住地別にみても「海への近さ」などの自然環境や、「住宅の価格や家賃」などの回答は、さまざまな地域で評価が高い。特に浦賀地域は、自然環境と住宅価格等のどちらも、前回より「満足」との回答が増え、これらのバランスが良い地域として評価されてきているものと思われる。

(10-3) 横須賀市に住んで、満足していないこと（複数回答可）【問 11-3】

横須賀市に住んで、満足していないことは図表 15 のように「デパートやショッピングモールの充実」が 22.8%（114 件）で最も多く、次いで「バスの使いやすさ」21.4%（107 件）、「鉄道の使いやすさ」19.8%（99 件）、「最寄りの駅からの近さ」17.2%（86 件）の順となっている。

図表 15：横須賀市に住んで、満足していないこと



○前回調査と比べて、全体的な傾向は変わらないが、多くの項目で「満足していないこと」の回答割合は減少している。

属性別の特徴としては、以下の通りである。

■図表 15-1：居住地別

- ・前回同様、西地域で「バス」、「鉄道の使いやすさ」、「最寄りの駅からの近さ」が、他の地域と比べて評価が低い
- ・一方で、追浜地域の「バスの使いやすさ」、「鉄道の使いやすさ」、「最寄りの駅からの近さ」の交通利便性に関する不満足との回答割合が減少している

(%)

	n	デパートや ショッピング モールの充実	バスの 使いやすさ	鉄道の 使いやすさ	最寄りの駅 からの近さ	スーパー などの近さ	地震などの 災害時の安全性	治安の良さ
全体	446 (414)	25.6 (24.6)	24.0 (22.2)	22.2 (24.2)	19.3 (20.8)	18.2 (22.2)	17.7 (17.4)	14.6 (17.6)
本庁	109 (114)	12.8 (11.4)	10.1 (6.1)	15.6 (8.8)	6.4 (5.3)	9.2 (12.3)	13.8 (19.3)	20.2 (23.7)
追浜	38 (32)	21.1 (18.8)	13.2 (25.0)	10.5 (21.9)	10.5 (21.9)	13.2 (12.5)	13.2 (12.5)	15.8 (6.3)
田浦	32 (31)	15.6 (22.6)	15.6 (9.7)	18.8 (16.1)	9.4 (12.9)	43.8 (45.2)	21.9 (12.9)	3.1 (3.2)
逸見	12 (10)	16.7 (20.0)	16.7 (20.0)	0.0 (20.0)	8.3 (10.0)	16.7 (30.0)	16.7 (30.0)	0.0 (20.0)
衣笠	53 (41)	28.3 (29.3)	28.3 (26.8)	35.8 (36.6)	22.6 (19.5)	13.2 (19.5)	13.2 (9.8)	18.9 (19.5)
大津	35 (30)	25.7 (33.3)	20.0 (13.3)	11.4 (20.0)	8.6 (10.0)	20.0 (20.0)	17.1 (10.0)	11.4 (16.7)
浦賀	47 (29)	31.9 (34.5)	21.3 (31.0)	10.6 (6.9)	19.1 (17.2)	6.4 (24.1)	21.3 (20.7)	6.4 (10.3)
久里浜	81 (69)	22.2 (20.3)	21.0 (27.5)	13.6 (15.9)	21.0 (17.4)	13.6 (8.7)	14.8 (13.0)	13.6 (20.3)
北下浦	36 (41)	36.1 (34.1)	25.0 (24.4)	22.2 (24.4)	11.1 (14.6)	19.4 (22.0)	22.2 (17.1)	8.3 (12.2)
西	55 (64)	27.3 (21.9)	47.3 (29.7)	45.5 (50.0)	45.5 (51.6)	25.5 (32.8)	12.7 (15.6)	9.1 (9.4)

※下段の() カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

■図表 15-2：年代別

- ・50歳代以降で、「バスの使いやすさ」が、また60歳代以上で、「スーパーなどの近さ」の評価が、他の年代と比較して低い

(%)

	n	デパートや ショッピング モールの充実	バスの 使いやすさ	鉄道の 使いやすさ	最寄りの駅 からの近さ	スーパー などの近さ	地震などの 災害時の安全性	治安の良さ
全体	446 (414)	25.6 (24.6)	24.0 (22.2)	22.2 (24.2)	19.3 (20.8)	18.2 (22.2)	17.7 (17.4)	14.6 (17.6)
10・20歳代	86 (85)	23.3 (18.8)	19.8 (21.2)	15.1 (24.7)	20.9 (20.0)	12.8 (24.7)	10.5 (15.3)	22.1 (23.5)
30歳代	100 (104)	27.0 (24.0)	16.0 (11.5)	23.0 (18.3)	18.0 (16.3)	14.0 (22.1)	19.0 (18.3)	16.0 (21.2)
40歳代	82 (88)	15.9 (25.0)	15.9 (20.5)	13.4 (28.4)	11.0 (20.5)	13.4 (20.5)	20.7 (13.6)	19.5 (17.0)
50歳代	110 (81)	21.8 (23.5)	29.1 (23.5)	30.0 (19.8)	17.3 (18.5)	16.4 (17.3)	12.7 (13.6)	10.9 (6.2)
60歳代	58 (57)	27.6 (26.3)	27.6 (21.1)	19.0 (26.3)	17.2 (19.3)	22.4 (22.8)	17.2 (15.8)	1.7 (17.5)
70歳以上	63 (46)	22.2 (10.9)	20.6 (28.3)	12.7 (8.7)	17.5 (17.4)	20.6 (4.3)	15.9 (15.2)	1.6 (2.2)

※下段の() カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

■図表 15-3：職業別

- ・全体的に、前回調査と大きな傾向の変化は見られない
- ・ただ、母数が少ないことが影響している可能性があるが、学生の交通利便性に関する評価が低い

(%)

	n	デパートや ショッピング モールの充実	バスの 使いやすさ	鉄道の 使いやすさ	最寄りの駅 からの近さ	スーパー などの近さ	地震などの 災害時の安全性	治安の良さ
全体	446 (414)	25.6 (24.6)	24.0 (22.2)	22.2 (24.2)	19.3 (20.8)	18.2 (22.2)	17.7 (17.4)	14.6 (17.6)
自営業・ 家族従事者	49 (52)	20.4 (21.2)	18.4 (23.1)	22.4 (25.0)	18.4 (25.0)	22.4 (13.5)	20.4 (21.2)	8.2 (15.4)
会社員 (正社員)	193 (190)	27.5 (24.7)	23.8 (19.5)	24.9 (25.8)	17.1 (16.3)	16.1 (24.2)	14.0 (15.8)	14.5 (17.9)
会社員(契約・ 派遣社員)	41 (40)	26.8 (15.0)	22.0 (22.5)	22.0 (27.5)	19.5 (20.0)	12.2 (22.5)	12.2 (12.5)	14.6 (20.0)
パート・ アルバイト	35 (46)	22.9 (28.3)	28.6 (30.4)	22.9 (21.7)	22.9 (19.6)	14.3 (23.9)	20.0 (19.6)	20.0 (17.4)
公務員 (自衛隊)	59 (43)	8.5 (16.3)	11.9 (2.3)	8.5 (4.7)	13.6 (11.6)	18.6 (16.3)	16.9 (7.0)	16.9 (14.0)
公務員 (自衛隊以外)	10 (7)	40.0 (28.6)	10.0 (28.6)	20.0 (14.3)	0.0 (42.9)	10.0 (14.3)	20.0 (0.0)	20.0 (42.9)
学生(大学・院・ 短大・専門学校 等)	5 (4)	0.0 (0.0)	20.0 (0.0)	20.0 (0.0)	20.0 (0.0)	0.0 (25.0)	0.0 (50.0)	40.0 (25.0)
無職(年金生活 含む)	82 (61)	20.7 (18.0)	23.2 (23.0)	9.8 (18.0)	14.6 (21.3)	18.3 (14.8)	19.5 (14.8)	2.4 (6.6)
その他	24 (18)	25.0 (22.2)	20.8 (16.7)	29.2 (16.7)	25.0 (22.2)	4.2 (5.6)	8.3 (16.7)	16.7 (5.6)

※下段の()カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

■図表 15-4：世帯構成

- ・全体的に、前回調査と大きな変化はないが、親子二世帯(親と子)での「デパートやショッピングモールの充実」の評価が低くなっている
- ・前回調査と比べて、「その他」の世代で、地震などの災害時の安全性の評価が低くなっている

(%)

	n	デパートや ショッピング モールの充実	バスの 使いやすさ	鉄道の 使いやすさ	最寄りの駅 からの近さ	スーパー などの近さ	地震などの 災害時の安全性	治安の良さ
全体	446 (414)	25.6 (24.6)	24.0 (22.2)	22.2 (24.2)	19.3 (20.8)	18.2 (22.2)	17.7 (17.4)	14.6 (17.6)
単身	219 (187)	19.2 (18.7)	21.9 (19.8)	21.5 (18.2)	14.2 (17.1)	16.4 (21.4)	15.1 (18.7)	13.7 (15.5)
夫婦のみ(事実 婚を含む)	139 (122)	23.7 (27.0)	23.0 (23.0)	18.7 (19.7)	17.3 (18.0)	15.1 (18.0)	15.1 (12.3)	9.4 (16.4)
家族二世帯(親 と子)	110 (115)	28.2 (19.1)	16.4 (17.4)	12.7 (22.6)	19.1 (18.3)	14.5 (18.3)	15.5 (18.3)	15.5 (13.0)
その他	31 (38)	25.8 (31.6)	29.0 (18.4)	38.7 (42.1)	29.0 (28.9)	22.6 (23.7)	25.8 (2.6)	16.1 (23.7)

※下段の()カッコ内は、令和4年(前回)調査結果。

■図表 15-5：子どもの年代別

・前回調査と比べて、小学生以上の子どもがいる世帯は、各項目に対して不満足とする回答が全体的に減っている

(%)

	n	デパートや ショッピング モールの充実	バスの 使いやすさ	鉄道の 使いやすさ	最寄りの駅 からの近さ	スーパー などの近さ	地震などの 災害時の安全 性	治安の良さ
全体	446	25.6	24.0	22.2	19.3	18.2	17.7	14.6
	(414)	(24.6)	(22.2)	(24.2)	(20.8)	(22.2)	(17.4)	(17.6)
乳幼児（就学前 まで）	44	27.3	9.1	15.9	15.9	9.1	20.5	18.2
	(51)	(21.6)	(7.8)	(21.6)	(13.7)	(21.6)	(15.7)	(17.6)
小学生	22	4.5	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	9.1
	(22)	(18.2)	(22.7)	(31.8)	(18.2)	(9.1)	(27.3)	(13.6)
中・高・大	28	17.9	7.1	10.7	10.7	7.1	3.6	7.1
	(21)	(19.0)	(19.0)	(23.8)	(4.8)	(4.8)	(14.3)	(14.3)
社会人・ アルバイト等	27	11.1	14.8	14.8	11.1	7.4	18.5	11.1
	(28)	(25.0)	(21.4)	(32.1)	(32.1)	(21.4)	(3.6)	(7.1)

※下段の（ ）カッコ内は、令和4年（前回）調査結果。

【考察】

満足していない点として、鉄道やバスといった交通利便性に関すること、デパートやスーパーの少なさなど商業施設に関わることが上位を占めた。特に、西地域では、バス、鉄道、最寄り駅、スーパーの4項目で評価が低く、前回と同様の傾向となった。

一方、ほとんどの項目で、前回調査より不満足との回答割合が下がっている。このことから、転入にあたって、居住地を十分に調べ、理解してあったことが、その要因ではないかと推察される。

(11) 自由記述欄【問 12】

自由記述欄では、171 人から 229 件の意見があった。

掲載には、カテゴリー別に意見を集約し、代表的なものを選択した。

図表 16：自由記述のカテゴリー別意見件数

カテゴリー		件数
(1)	経済・商業・観光	35
(2)	環境・自然	19
(3)	まちづくり・交通	55
(4)	安心・安全	25
(5)	行財政	12
(6)	結婚・出産・子育て・教育	17
(7)	健康・福祉	6
(8)	コミュニティ・市民協働	2
(9)	情報発信	8
(10)	その他	50
合計		229

(1) 経済・商業・観光について

追浜地域	60 代	男性	商店街でキャッシュレスで支払いができない店が東京より圧倒的に多いです。
浦賀地域	30 代	男性	ショッピングモールなどに子供の遊び場をたくさん作ってもらえると嬉しい。雨の日に遊べるところが全然ない。
北下浦地域	40 代	女性	野比海岸から津久井浜あたりまでも素晴らしい立地なのに、お店も少なく観光地として栄えてないのがもったいないと思います。
西地域	30 代	女性	市内で正社員で働きたいと考えた際に選択肢が限られて困りました。働ける場所がもっと増えたらいいなと感じます。

(2) 環境・自然について

本庁地域	40 代	男性	夏は都内よりも 2~4℃涼しい点が良いと思っています。都内勤務者だと実感します。海があるのはもちろんのこと、緑が豊かであることが三浦半島の魅力だと思います。
衣笠地域	40 代	男性	公園や緑道が多くありがたいが、草が生え放題など荒れている。東京湾側にある公園のようにキレイに、とは言わないが、もう少し自治体で手をかけてほしいと思う。

(3) まちづくり・交通について

本庁地域	30代	女性	車の利用者が多い割に、道路が狭いので渋滞が多いように思う。舗装されていない道路もけっこうあるように感じる。
浦賀地域	40代	男性	JR 横須賀線や京急バスの本数が少なくなってしまったので不便だなと感じます。また、職場が都内だと通勤時間が長くなり都内で働くのは難しいと感じます。
西地域	50代	男性	緑豊かで海もあり、自然環境はとても気に入っているが、高齢者しか住めない暗い街の印象がある。 今の自然環境を重視しつつ、行動する世代向けの環境を追加したほうがより地域が明るくなり、移住者も増えると感じる。 せっかく良い環境を持っているのにプロデュースがあまり上手くできてないと強く感じる。

(4) 安心・安全について

本庁地域	50代	男性	以前住んでいた大田区と横須賀市を比べると、歩きたばこをする人がとても多い、ゴミ捨てのマナーが悪い(決められた曜日以外に出す人がとても多い)のが気になります。
大津地域	40代	女性	夜は静かで暮らしやすいですが、駅前の空き家など治安が気になります。
久里浜地域	50代	女性	道がでこぼこして危ないと思います。品川区はとてもキレイでした。

(5) 行財政について

西地域	30代	女性	転入時には、オンラインで事前に転入届を作成し来庁予約も出来たことや、粗大ゴミも市のLINEで申請が完結するのがとても便利で、横須賀市はデジタル化がかなり進んでいる印象を受けました。
本庁地域	50代	女性	使いにくい古い施設を住民の努力に依拠して使い続けるのではなく、使いやすい施設を作って入場料を取り、改善し続けてほしい。

(6) 結婚・出産・子育て・教育について

本庁地域	30代	女性	市が実施している移住支援施策を色々調べましたが、結婚または子育て世帯であることを前提としていて、独身の単身世帯を対象としたものはなかったように記憶しています。 これほどまでに未婚・晩婚化の進んだ世の中であって、「移住する=所帯持ち、子持ちの人がすること」という認識の元に施策が作られて、独身者は相手にされていないように感じられ、とても残念でした。
追浜地域	30代	男性	勉強できるスペースや屋内で遊べる場所など子供向けの環境が少ないため、子育てにおいては追浜を出て横浜市(みなとみらい、上大岡、金沢文庫、金沢八景)へ行く機会が多いのが不満です。
田浦地域	30代	女性	車で行ける公園が少なく、子どもを遊びに連れて行きたいが、ソレイユなど大きい公園まで行かなければいけないので困る。

西地域	30代	女性	東京から車で1時間の範囲にこの自然の豊かさがあり、住民の雰囲気も良く、子どもをのびのび育てられる点が魅力だと思います。ただ、保育園の利用しにくさ、持ちものやシステムが面倒なのは東京の方がよかったですと感じています。(保育に予算が使われていない感じがします)
-----	-----	----	--

(7) 健康・福祉について

追浜地域	30代	男性	障害福祉サービスや生活保護世帯への手のさしのべがあまり感じられない。
久里浜地域	50代	男性	岩戸団地周辺などに市営の屋内プールやスポーツクラブができると良い。健康意識の高い高齢者や練習したい学生は多いはず。民間の施設は高額。

(8) コミュニティ・市民協働について

本庁地域	70代	女性	町内会などの地域共同体がきちんと活動しているのは、とても良いと思いました。
浦賀地域	30代	男性	都内暮らしにはなかった自治会の面倒くささがあります。地域の連携・安全のためには必要なのは理解しますが、今の若い人たちは他のことでもとても忙しいです。昔から住んでいる高齢の方々と新しく住む若者が共に良い関係を築けるようなバランスのとれた自治会の運営が必要だと思います。

(9) 情報発信について

大津地域	40代	女性	歴史も深く、特産物もないわけではないのに、自衛隊や米海軍基地などの発信ばかりが目立ってしまい残念に感じています。
西地域	50代	男性	西海岸の自然を満喫しつつ、中心部での買い物などバランスよく生活できていますが、今でも隣町の葉山「あたり」に住んでいますと、言ってしまうこともあるなど、横須賀の対外的なイメージが伝えづらいところがあります。もう少し西地域の魅力発信やブランド化、地元を誇れるような取り組みを進めて欲しいです。

(10) その他

本庁地域	20代	男性	もっと米軍との交流があってもよいかなと思いました。
大津地域	50代	女性	身近な自然環境は大変貴重で大きな財産だと感じますが、せっかくの自然を崩して大きなコンセプトもないまま安易な開拓をするのが開発だと、もったいない事を横須賀はしているなど思うことが多々あります。子どもの教育などは、色んなアイデアを導入し実験的なことにも力を入れると、意識の高い人から注目されて活性化につながると思います。

4 アンケート用紙

「横須賀市 転入者アンケート」へのご協力のお願い

日頃より、市政運営にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
この度、新たに横須賀市に転入された皆様へアンケートをお送りさせていただきました。
このアンケートは、皆様に横須賀市を選んでいただいた理由や転入前・転入後の状況等をお伺いし、
今後の市の取り組みの参考にさせていただくために実施するものです。
本調査の趣旨にご理解を賜り、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年（2024年）6月

横須賀市長

上地克明

○調査について

- ・調査は、無記名で実施します。
また、調査票はランダムに封入しているため、回答者が特定されることは一切ありません。
- ・調査票は、2022年1月1日～2023年12月31日に東京23区より転入した世帯、約1,400世帯の皆様にお送りしています（自衛隊施設入居者を除く）。

○回答方法について

次の①、②のいずれかの方法でご回答ください。

① 調査票（この冊子）で回答

- ・設問ごとに「○は1つ」などと指定していますので、あてはまる番号に○を付けてください。
- ・調査票（この冊子）を、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、郵便ポストに投函してください。
※表紙（この紙）は取らずに、このまま投函をお願いします。

② パソコン・タブレット・スマートフォンでオンライン回答

【オンライン回答ページ（e-kanagawa 電子申請システム）】

https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/142018-u/offer/offerList_detail?tempSeq=75116

- ・ブラウザのURL欄に上記URLを入力して画面を開いてください。
（スマートフォンからは、右のQRコードを読み取ってアクセスできます。）
- ・回答の際は、はじめに以下の「オンライン回答用パスワード」を入力してください。



オンライン回答用パスワード

7月21日（日）まで に、ご回答（ご投函）をお願いいたします。

○お問い合わせ先

この調査に関するご不明な点は、下記部署までお問い合わせください。

横須賀市 経営企画部 都市戦略課
Tel 046 (822) 9784 Fax 046 (822) 9285
Email upi-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp

問1：あなた自身のことについてお伺いします

問1-1： あなたの年齢を教えてください。(〇は1つ)

1	15～19歳	2	20～24歳	3	25～29歳	4	30～34歳	5	35～39歳
6	40～44歳	7	45～49歳	8	50～54歳	9	55～59歳	10	60～64歳
11	65～69歳	12	70～74歳	13	75～79歳	14	80～84歳	15	85歳以上

問1-2： あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)

※身体上、戸籍上の性別に関わらず、ご自身が認識しているものを選んでください。

1	男性	2	女性	3	その他	4	回答しない
---	----	---	----	---	-----	---	-------

問1-3： あなたのお住まいの地域を教えてください。(〇は1つ)

※以下の地域別一覧表をご参照ください。

1	本庁地域	2	追浜地域	3	田浦地域	4	逸見地域	5	衣笠地域
6	大津地域	7	浦賀地域	8	久里浜地域	9	北下浦地域	10	西地域

地域別一覧表

(町名)	(地域別)
稲岡町、不入斗町、上町、小川町、大滝町、楠ヶ浦町、坂本町、佐野町、猿島、汐入町、汐見台、新港町、田戸台、鶴が丘、泊町、日の出町、深田台、富士見町、平成町、平和台、望洋台、本町、緑が丘、三春町、安浦町、米が浜通、若松町	➡ ①本庁地域
浦郷町、追浜町、追浜東町、追浜本町、追浜南町、湘南鷹取、鷹取、夏島町、浜見台	➡ ②追浜地域
田浦町、田浦泉町、田浦大作町、田浦港町、長浦町、箱崎町、船越町、港が丘	➡ ③田浦地域
安針台、西逸見町、東逸見町、逸見が丘、山中町、吉倉町	➡ ④逸見地域
阿部倉、池上、大矢部、金谷、衣笠町、衣笠栄町、公郷町、小矢部、平作、森崎	➡ ⑤衣笠地域
池田町、大津町、桜が丘、根岸町、走水、馬堀町、馬堀海岸	➡ ⑥大津地域
浦賀、浦賀丘、浦上台、小原台、鴨居、光風台、西浦賀、東浦賀、二葉、南浦賀、吉井	➡ ⑦浦賀地域
岩戸、内川、内川新田、久比里、久村、久里浜、久里浜台、佐原、神明町、長瀬、ハイランド、舟倉、若宮台	➡ ⑧久里浜地域
栗田、グリーンハイツ、津久井、長沢、野比、光の丘	➡ ⑨北下浦地域
秋谷、芦名、太田和、荻野、子安、佐島、佐島の丘、湘南国際村、須軽谷、武、長井、長坂、林、御幸浜、山科台	➡ ⑩西地域

問1-4： あなたの転入前の住所を教えてください。(○は1つ)

1 千代田区	2 中央区	3 港区	4 新宿区	5 文京区
6 台東区	7 墨田区	8 江東区	9 品川区	10 目黒区
11 大田区	12 世田谷区	13 渋谷区	14 中野区	15 杉並区
16 豊島区	17 北区	18 荒川区	19 板橋区	20 練馬区
21 足立区	22 葛飾区	23 江戸川区		

問1-5： あなたの主なご職業を教えてください。(○は1つ)

1 自営業・家族従事者	2 会社員(正社員)
3 会社員(契約・派遣社員)	4 パート・アルバイト
5 公務員(自衛隊)	6 公務員(自衛隊以外)
7 学生(大学・大学院・短大・専門学校など)	8 無職(年金生活を含む)
9 その他	

問1-6： あなたの世帯構成を教えてください。(○は1つ)

1 単身	2 夫婦のみ(事実婚等を含む)
3 家族二世帯(親と子)	4 家族三世帯(親と子と孫)
5 その他	

問1-7： あなたの同居する子どもの年代を教えてください。(複数にまたがる場合は、複数選択ください)

※問1-6で「3」もしくは「4」をご回答した方がお答えください。

1 乳幼児(0歳から就学前まで)	2 小学生
3 中学生	4 高校生等
5 大学生等(大学・大学院・専門学校・短大等)	6 社会人・アルバイト等
7 その他	

問2 横須賀市に引っ越しをしようと思った**動機、きっかけ**を教えてください。(複数可)

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1 仕事の都合(就職・転勤・転職・退職など) | 2 勤務先がテレワークを導入したから |
| 3 結婚(事実婚等を含む)、離婚 | 4 子育ての都合 |
| 5 学校の都合(入学、進学等) | 6 家庭の都合(親族との近居・同居、介護など) |
| 7 住宅の都合(住宅購入、家賃、広さ・間取りなど) | 8 生活環境を良くするため(生活利便性、治安など) |
| 9 その他() | |

問3 横須賀市を住む場所として選ぶ際に**重視したことを**教えてください。(複数可)

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 住宅および周辺環境 | |
| 1 住宅の価格または家賃 | 2 住宅の広さや間取り |
| 3 最寄り駅からの近さ | 4 眺望の良さ |
| 5 海への近さ | 6 緑の多さ |
| 7 気候の良さ | 8 治安の良さ |
| 9 地震などの災害時の安全性 | 10 親や親戚などの住居への近さ |
| 11 街の景観 | 12 住民の雰囲気 |
| 日常生活の利便性 | |
| 13 鉄道の使いやすさ | 14 バスの使いやすさ |
| 15 道路事情など、車の利用しやすさ | 16 通勤、通学のしやすさ |
| 17 物価の安さ | 18 地場産食材の入手のしやすさ |
| 19 日用品を購入するスーパーマーケットなどの近さ | |
| 20 デパートやショッピングモールの充実 | 21 スポーツやレジャーなど趣味のしやすさ |
| 医療・福祉の環境 | |
| 22 医療機関(子ども向け)の利用しやすさ | 23 医療機関(子ども向け以外)の利用しやすさ |
| 24 介護サービスの充実 | |
| 子育て・教育環境 | |
| 25 産前産後のケアや産科施設などの充実 | 26 子育て支援制度の充実 |
| 27 公園などの遊び場 | 28 学校施設や教育内容などの教育環境 |
| 29 学習塾など学校以外の教育環境 | |
| 働きやすさ | |
| 30 就労機会(働く場所)の多さ | 31 保育所などの利用しやすさ |
| 32 学童クラブの利用しやすさ | |
| 33 その他() | |

問4 新型コロナウイルス流行に伴い、以前と比べあなたの住まいに関する価値観はどのように変化しましたか。(複数可)

- | | |
|---|----------------------------------|
| 1 | テレワーク等により、交通の便を重要視しなくなった |
| 2 | 在宅時間が長くなり、広さなど在宅に適した住宅を求めるようになった |
| 3 | 自然豊かな場所が良いと思うようになった |
| 4 | 医療体制が充実しているまちに住みたいと思うようになった |
| 5 | 親族と近い距離に住む方が良いと思うようになった |
| 6 | 価値観の変化は無かった |
| 7 | その他 () |

問5 あなたのこれまでの横須賀市との関わりを教えてください。(複数可)

- | | | | |
|---|-------------------------|---|--------------|
| 1 | 出身地である | 2 | 以前住んでいたことがある |
| 3 | 周辺の市町村に住んでいたことがある | 4 | 通勤や通学で通っていた |
| 5 | 親族や知人・友人が住んでいる(住んでいた) | | |
| 6 | 買い物、観光、レジャーなどで訪れたことがあった | | |
| 7 | 特に関わりはなかった | 8 | その他 () |

問5-2: 転入前に買い物、観光、レジャーなどで横須賀市に訪れた回数を教えてください。
※問5で「6」をご回答した方がお答えください。(〇は1つ)

- | | | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|----|---|----|---|------|
| 1 | 1回 | 2 | 2回 | 3 | 3回 | 4 | 4回 | 5 | 5回以上 |
|---|----|---|----|---|----|---|----|---|------|

問6 横須賀市への転入の選択の際に参考にした情報源を教えてください。(複数可)

- | | | | |
|---|--|---|-----------------|
| 1 | 知人や友人の口コミ | | |
| 2 | SNS (Facebook、Twitter、Instagram 等)、電子掲示板 | | |
| 3 | 不動産情報サイト | 4 | 不動産仲介業者の店舗 |
| 5 | テレビ、雑誌 | 6 | 地域を紹介するネット広告、動画 |
| 7 | 電車や駅等の広告 | 8 | 特にない |
| 9 | その他 () | | |

問7 転居にあたり、横須賀市以外の市区町村を検討しましたか。(〇は1つ)

- | | |
|---|---|
| 1 | 他の市区町村も検討した(市区町村名を記入してください(複数可))

() |
| 2 | 横須賀市以外は検討しなかった |

問11 横須賀市における全体的な生活の満足度を教えてください。(〇は1つ)

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらかといえば満足していない
- 4 満足していない

問11-2 横須賀市に住んでみて、よかったと思うことを教えてください。(複数可)

住宅および周辺環境

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 住宅の価格または家賃 | 2 住宅の広さや間取り |
| 3 最寄り駅からの近さ | 4 眺望の良さ |
| 5 海への近さ | 6 緑の多さ |
| 7 気候の良さ | 8 治安の良さ |
| 9 地震などの災害時の安全性 | 10 親や親戚などの住居への近さ |
| 11 街の景観 | 12 住民の雰囲気 |

日常生活の利便性

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 13 鉄道の使いやすさ | 14 バスの使いやすさ |
| 15 道路事情など、車の利用しやすさ | 16 通勤、通学のしやすさ |
| 17 物価の安さ | 18 地場産食材の入手のしやすさ |
| 19 日用品を購入するスーパーマーケットなどの近さ | |
| 20 デパートやショッピングモールの充実 | 21 スポーツやレジャーなど趣味のしやすさ |

医療・福祉の環境

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 22 医療機関(子ども向け)の利用しやすさ | 23 医療機関(子ども向け以外)の利用しやすさ |
| 24 介護サービスの充実 | |

子育て・教育環境

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 25 産前産後のケアや産科施設などの充実 | 26 子育て支援制度の充実 |
| 27 公園などの遊び場 | 28 学校施設や教育内容などの教育環境 |
| 29 学習塾など学校以外の教育環境 | |

働きやすさ

- | | |
|------------------|-----------------|
| 30 就労機会(働く場所)の多さ | 31 保育所などの利用しやすさ |
| 32 学童クラブの利用しやすさ | |

- 33 その他 ()

問11-3 逆に横須賀市に住んでみて、満足していないことを教えてください。(複数可)

住宅および周辺環境

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 住宅の価格または家賃 | 2 住宅の広さや間取り |
| 3 最寄り駅からの近さ | 4 眺望の良さ |
| 5 海への近さ | 6 緑の多さ |
| 7 気候の良さ | 8 治安の良さ |
| 9 地震などの災害時の安全性 | 10 親や親戚などの住居への近さ |
| 11 街の景観 | 12 住民の雰囲気 |

日常生活の利便性

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 13 鉄道の使いやすさ | 14 バスの使いやすさ |
| 15 道路事情など、車の利用しやすさ | 16 通勤、通学のしやすさ |
| 17 物価の安さ | 18 地場産食材の入手のしやすさ |
| 19 日用品を購入するスーパーマーケットなどの近さ | |
| 20 デパートやショッピングモールの充実 | 21 スポーツやレジャーなど趣味のしやすさ |

医療・福祉の環境

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 22 医療機関(子ども向け)の利用しやすさ | 23 医療機関(子ども向け以外)の利用しやすさ |
| 24 介護サービスの充実 | |

子育て・教育環境

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 25 産前産後のケアや産科施設などの充実 | 26 子育て支援制度の充実 |
| 27 公園などの遊び場 | 28 学校施設や教育内容などの教育環境 |
| 29 学習塾など学校以外の教育環境 | |

働きやすさ

- | | |
|------------------|-----------------|
| 30 就労機会(働く場所)の多さ | 31 保育所などの利用しやすさ |
| 32 学童クラブの利用しやすさ | |

- 33 その他 ()

問12 自由記述欄（任意）

《 調査項目は以上です。ご協力ありがとうございました。 》

【こちらは、ヒアリング調査にご協力いただける方のみご回答ください】

今後の市の取り組みに役立てるため、ご協力いただける方何名かに、ヒアリング調査も実施させていただく予定です。

個別にご連絡をさせていただきますので、差支えなければ、あなた様のご住所、ご氏名、ご連絡をご記入ください。

ご協力のほどお願い申し上げます。

※当アンケートは、無記名式です。ヒアリング調査にご協力の意向をお持ちの方のみご記入ください。

※ご記入いただいた方、全員にご連絡差し上げるわけではございません。

■ご住所： _____

■ご氏名： _____

■お電話： _____

■メール： _____

抽選で30組60名様に「横須賀美術館 企画展ペア招待券」をお送りいたします。

※当選者の発表は、招待券の発送をもって代えさせていただきます。

電話やメールでの当選結果のご質問にはお答えできませんので、ご了承ください。

東京 23 区からの転入者アンケート報告書

発行年月日：令和 7 年（2025 年）3 月

編集・発行：横須賀市経営企画部都市戦略課

〒238-8550 横須賀市小川町 11 番地

電話；046-822-9784